

22. 静岡県



22.静岡県

目次

静岡県	22	-	4
1. 賀茂医療圏	22	-	10
2. 熱海伊東医療圏	22	-	16
3. 駿東田方医療圏	22	-	22
4. 富士医療圏	22	-	28
5. 静岡医療圏	22	-	34
6. 志太榛原医療圏	22	-	40
7. 中東遠医療圏	22	-	46
8. 西部医療圏	22	-	52

本書の見方

・「偏差値」について

各医療圏の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{偏差値} = 50 + 10 \times \frac{(\text{A医療圏のBの値}) - (\text{Bの全国平均値})}{(\text{Bの標準偏差})}$$

※全国平均とA医療圏のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて344医療圏の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2015年)、高齢者世帯	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	平成28年度介護保険事業状況報告(年報)
図表5、6	人口の推移	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 を基に各年1月の推計値を算出
	需要の推移	必要なベッド数=(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)+(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率) として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	平成30年6月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表14	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成30年12月
図表15	回復期病床数	平成29年度病床機能報告 平成29年7月
図表15	地域包括ケア病床数	平成30年5月地方厚生局
図表17	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	平成30年6月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが市区町村別に集計したもの

都道府県別の地図および医療圏別の図表13、図表16の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1666号)

静岡県

■ 人口動態と要介護者の現状

静岡県は、人口3,700,305人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は1,028,898人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%とやや高い。

要介護数(認定者)は128,028人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は58,119人、要介護者数に占める割合は45%と低い。

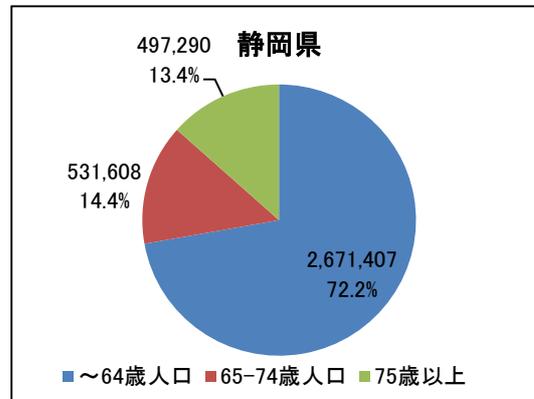
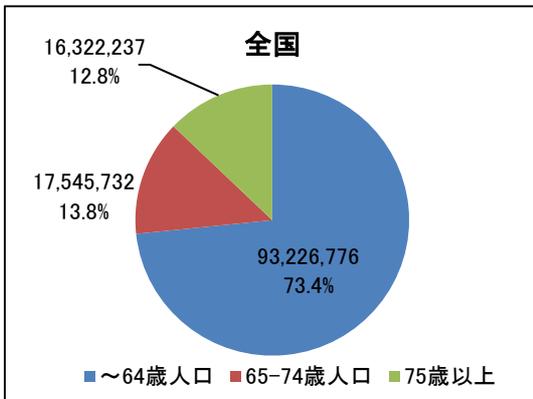
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
静岡県	3,700,305	1,028,898	497,290	28%	52	476,638	35%	29%

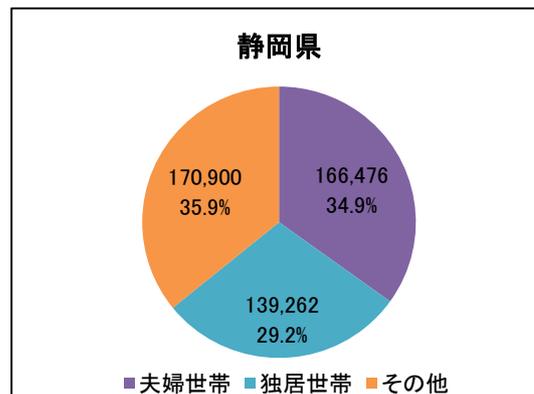
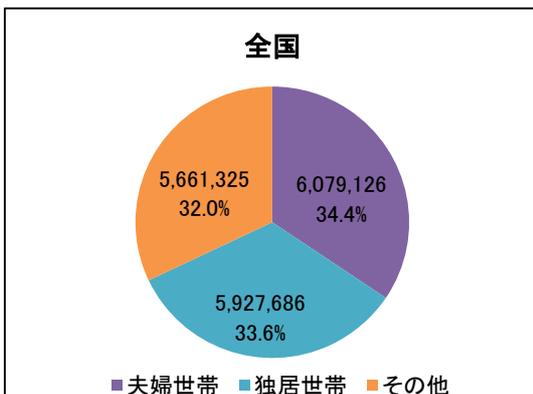
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
静岡県	128,028	12%	44	58,119	45%	42

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



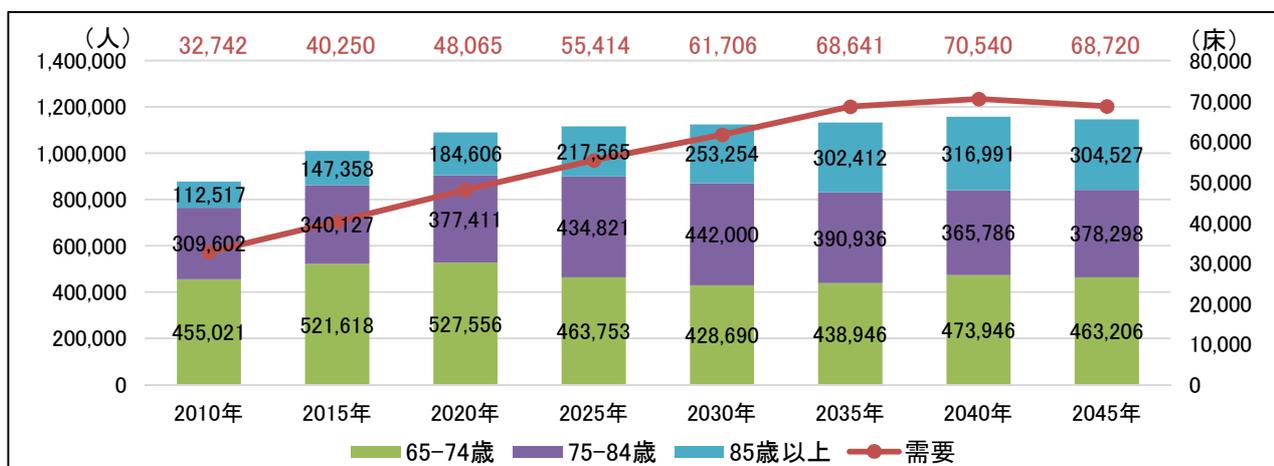
静岡県

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、静岡県の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が487,485(340,127+147,358)人であるが、ピーク時の2030年には695,254人まで増加すると推計され、2015年比43%増加する。

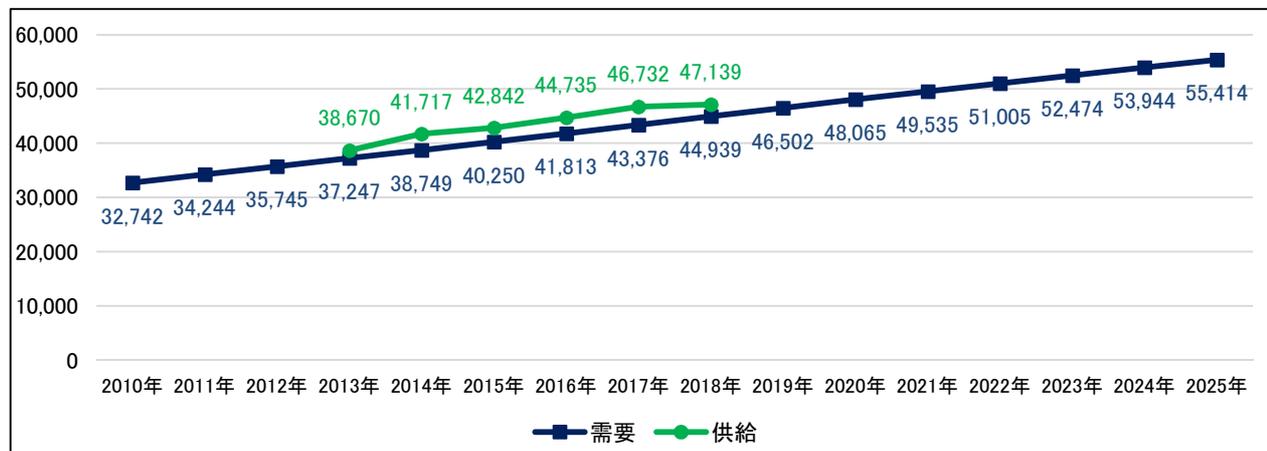
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、静岡県の施設需要のピークは2040年の70,540人であり、2015年の40,250人と比べ、75%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、静岡県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要38,749人、供給41,717人と「供給>需要(+8%)」である。2018年は需要44,939人、供給47,139人と「供給>需要(+5%)」である。静岡県の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年のやや余裕がある状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



静岡県

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、48,739人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が33,963床(偏差値56)、高齢者住宅等が14,776床(偏差値50)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設55、有料老人ホーム50、軽費ホーム52、グループホーム49、サ高住(特定施設)51である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
静岡県	48,739	3.3%	98	55	33,963	3.4%	68	56	14,776	3.1%	30	50

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
静岡県	12,596	3.4%	25	55	18,622	3.2%	37	52	2,745	4.6%	5.5	55

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
静岡県	7,135	3.0%	14.3	50	900	3.9%	1.8	52	5,980	3.0%	12.0	49

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

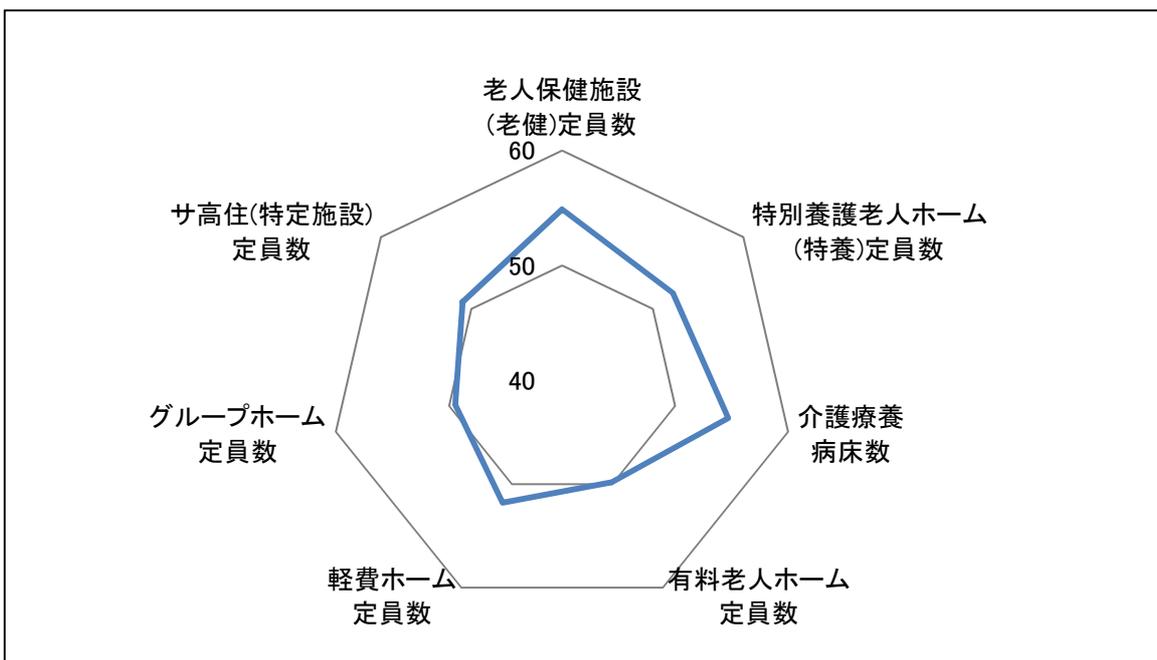
二次医療圏	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
静岡県	761	3.4%	1.5	51	209,785		12.9	(6.8)
					4,210	2.0%	8.5	44

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

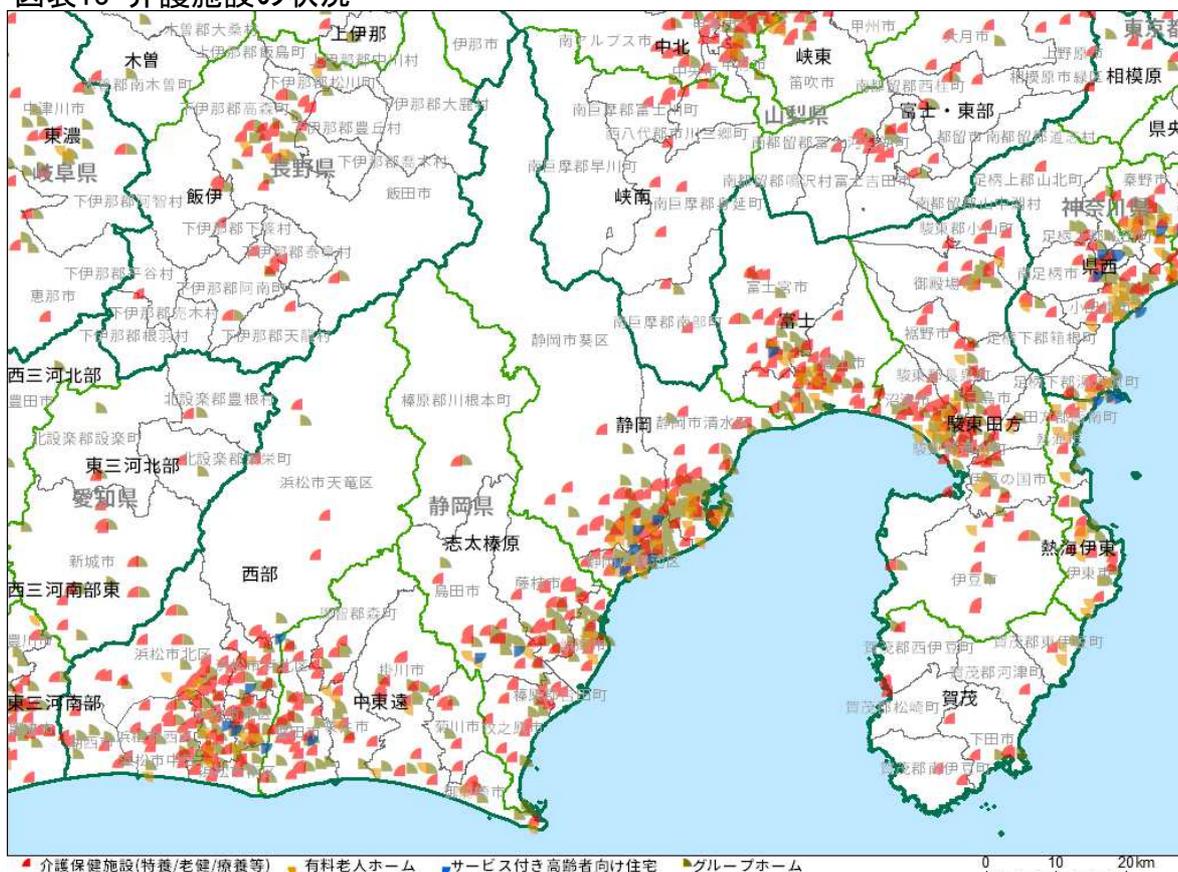
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
静岡県	39,657	3.1%	80	51	4,078	3.4%	8.2	54

静岡県

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



静岡県

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値41と少なく、通所介護が偏差値50と全国平均レベルである。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値51と全国平均レベル、短期入所が偏差値48と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値47とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値41と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値40と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

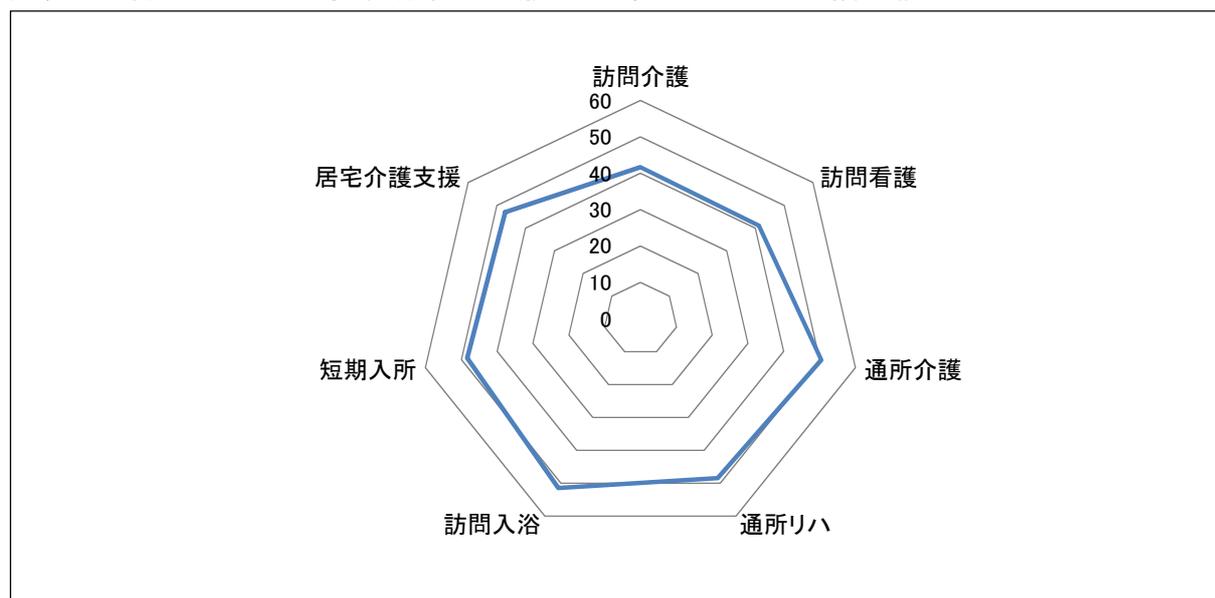
図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
静岡県	705	2.1%	1.4	42	239	2.2%	0.5	41	1,399	3.1%	2.8	50
二次医療圏	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
静岡県	214	2.8%	0.4	49	68	3.4%	0.1	51	299	2.8%	0.6	48
二次医療圏	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	40,664		2.5	(0.6)								
静岡県	1,155	2.8%	2.3	47								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
静岡県	25,386	2.1%	51.0	41	4,049	1.8%	8.1	40	1,140	2.2%	2.3	42

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



賀茂

■ 人口動態と要介護者の現状

賀茂は、人口66,438人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は27,804人、高齢化率(65歳以上人口割合)は42%と非常に高い。

要介護数(認定者)は3,707人、要介護認定率は13%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は1,788人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

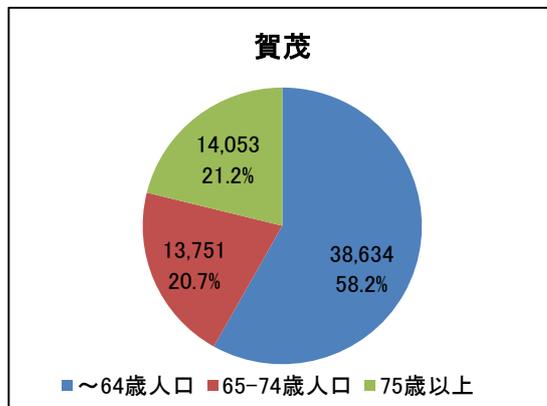
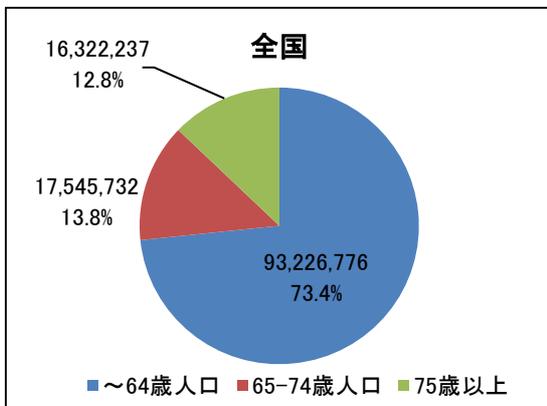
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
賀茂	66,438	27,804	14,053	42%	80	14,296	35%	38%

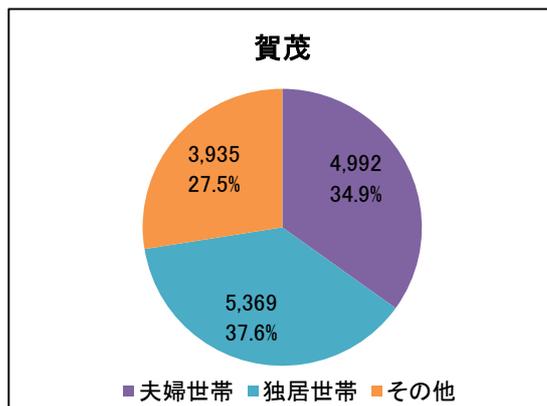
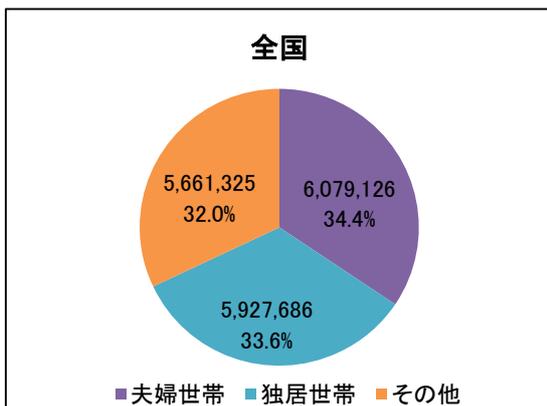
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
賀茂	3,707	13%	49	1,788	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



賀茂

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、賀茂の65歳以上人口のピークは2015年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が13,963(9,371+4,592)人であるが、ピーク時の2025年には16,101人まで増加すると推計され、2015年比15%増加する。

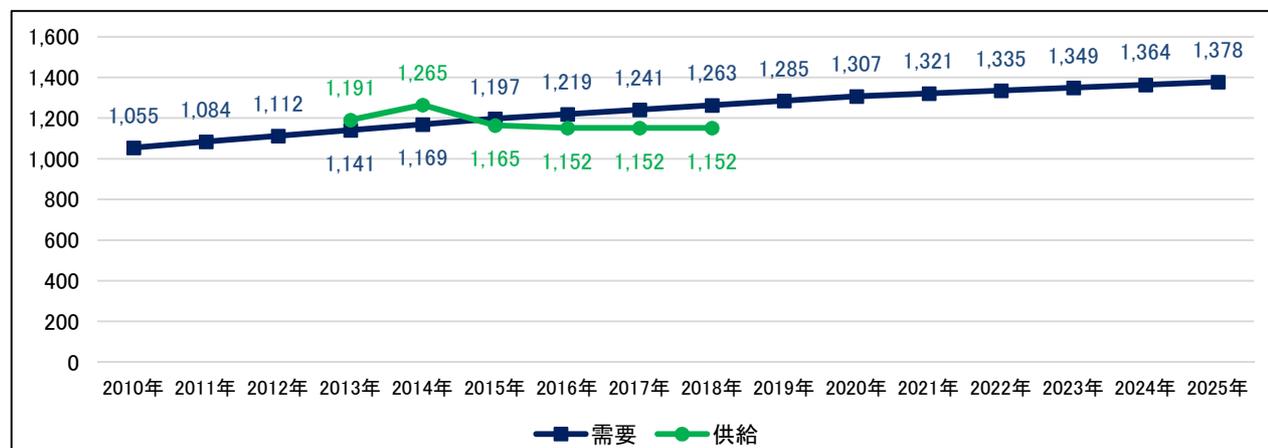
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、賀茂の施設需要のピークは2035年の1,487人であり、2015年の1,197人と比べ、24%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、賀茂の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,169人、供給1,265人と「供給>需要(+8%)」である。2018年は需要1,263人、供給1,152人と「供給<需要(-9%)」である。賀茂の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年のやや余裕がある状況から、2018年の不足ぎみの状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



賀茂

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,152人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が805床(偏差値47)、高齢者住宅等が347床(偏差値46)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設52、有料老人ホーム55、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム38、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値42と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
賀茂	1,152	2.4%	82	44	805	2.4%	57	47	347	2.3%	25	46

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
賀茂	280	2.2%	20	46	465	2.5%	33	48	60	2.2%	4.3	52

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
賀茂	275	3.9%	19.6	55	0	0.0%	0	43	72	1.2%	5.1	38

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

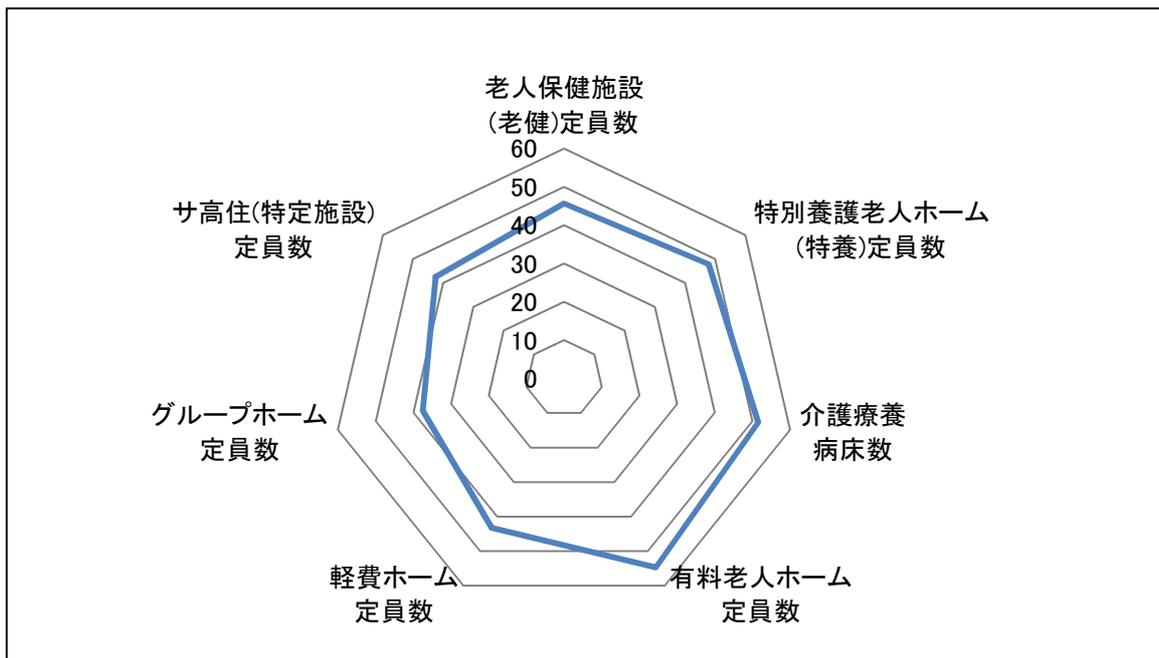
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
賀茂	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					0	0.0%	0	31

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

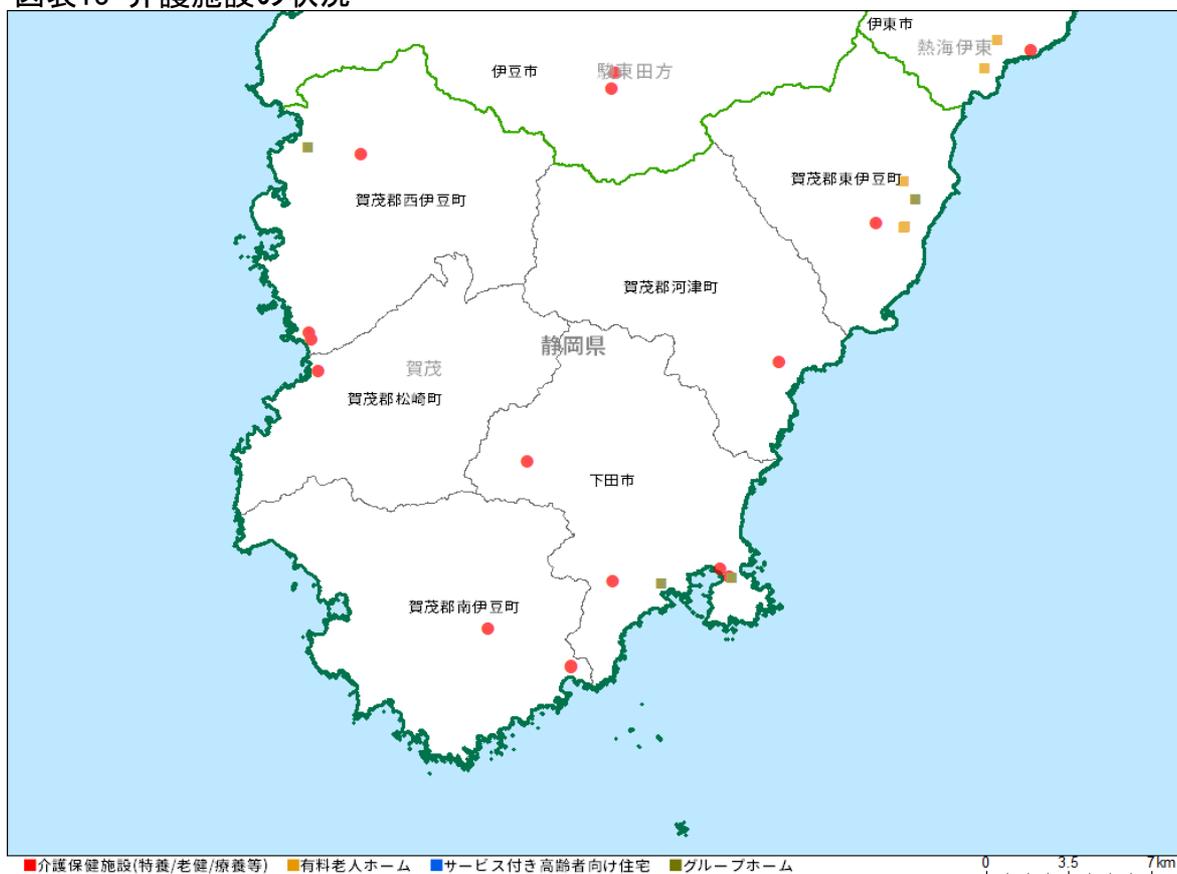
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
賀茂	980	2.5%	70	42	86	2.1%	6.1	44

賀茂

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



賀茂

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値41と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値80と非常に多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値57と多い。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
賀茂	1	5.9%	0.1	48	7	2.0%	0.5	41

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
賀茂	136	4.9%	204.7	80	65	5.2%	97.8	57

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



賀茂

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値48と全国平均レベル、訪問看護が偏差値42と少なく、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値52と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値59と多く、短期入所が偏差値50と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値54とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値35と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
賀茂	27	3.8%	1.9	48	7	2.9%	0.5	42	40	2.9%	2.8	51

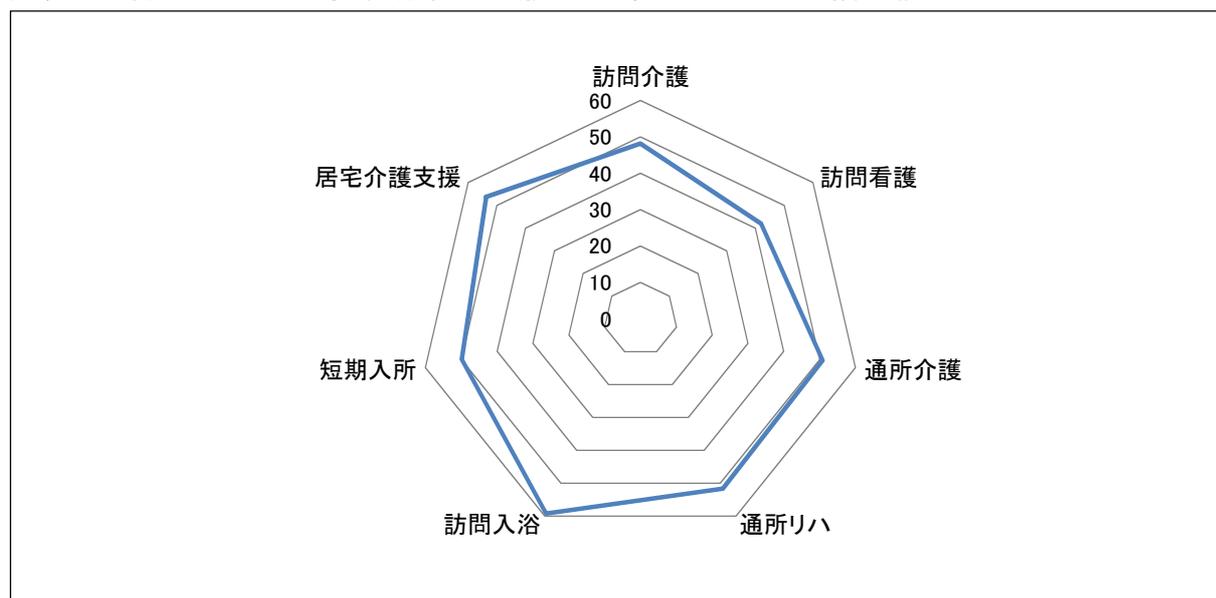
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
賀茂	7	3.3%	0.5	52	3	4.4%	0.2	59	9	3.0%	0.6	50

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
賀茂	38	3.3%	2.7	54

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
賀茂	896	3.5%	63.8	46	162	4.0%	11.5	46	21	1.9%	1.5	35

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



熱海伊東

■ 人口動態と要介護者の現状

熱海伊東は、人口105,889人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は43,993人、高齢化率(65歳以上人口割合)は42%と非常に高い。

要介護数(認定者)は5,430人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は2,622人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

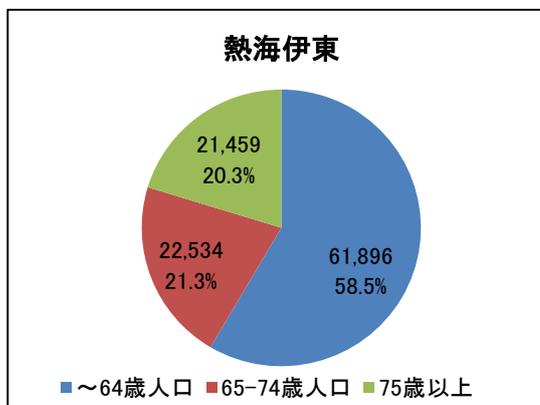
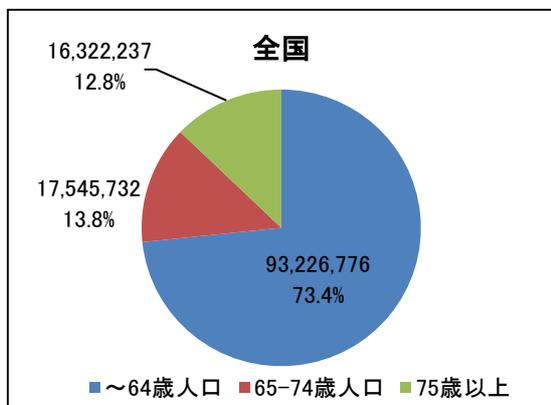
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
熱海伊東	105,889	43,993	21,459	42%	79	24,919	34%	42%

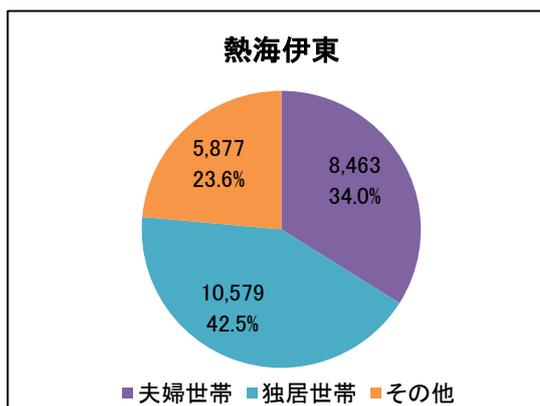
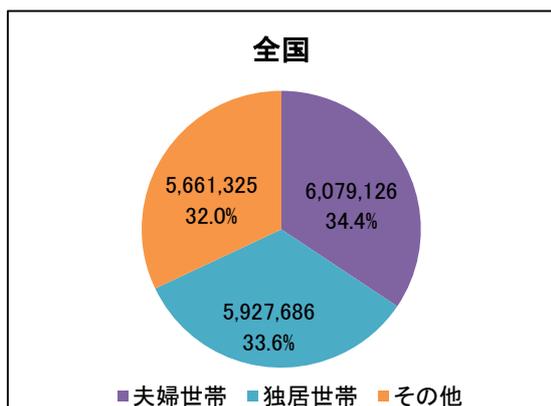
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
熱海伊東	5,430	12%	44	2,622	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



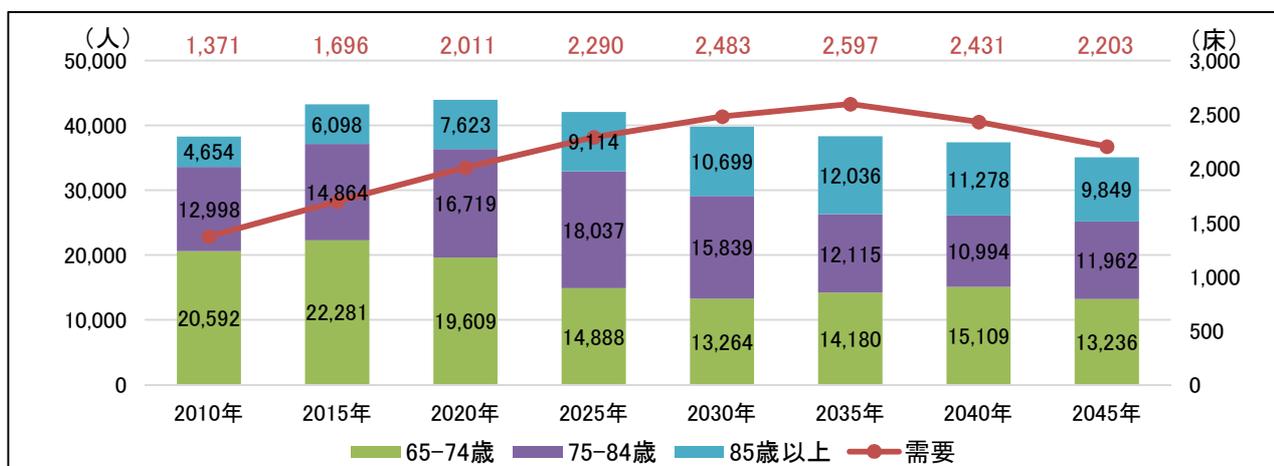
熱海伊東

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、熱海伊東の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が20,962(14,864+6,098)人であるが、ピーク時の2025年には27,151人まで増加すると推計され、2015年比30%増加する。

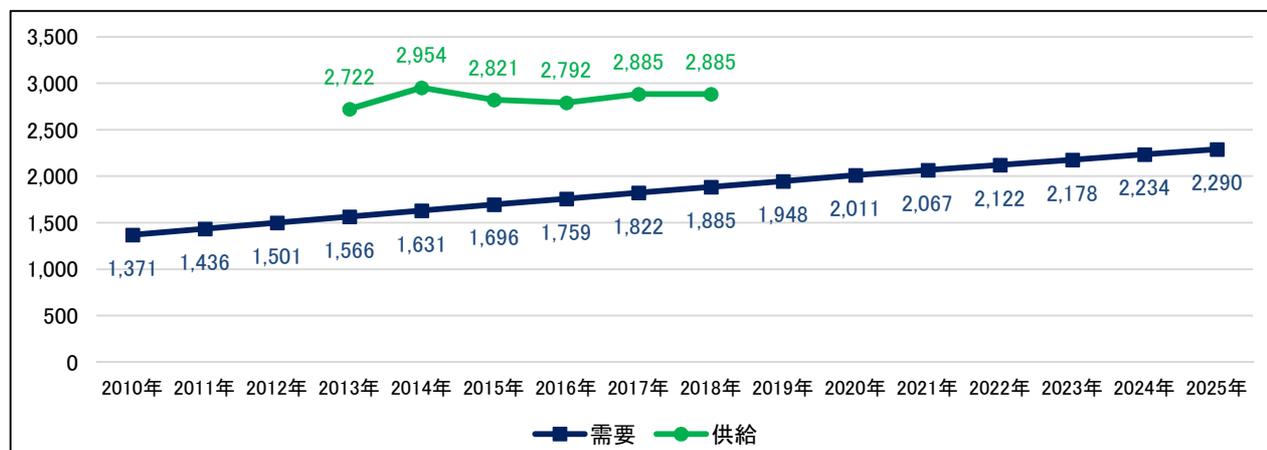
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、熱海伊東の施設需要のピークは2035年の2,597人であり、2015年の1,696人と比べ、53%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、熱海伊東の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,631人、供給2,954人と「供給>需要(+81%)」である。2018年は需要1,885人、供給2,885人と「供給>需要(+53%)」である。熱海伊東の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり余裕のある状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



熱海伊東

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,023人(75歳以上1,000人当たりの偏差値83)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,193床(偏差値45)、高齢者住宅等が1,830床(偏差値94)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設なし(偏差値41)、有料老人ホーム104、軽費ホーム50、グループホーム48、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
熱海伊東	3,023	6.2%	141	83	1,193	3.5%	56	45	1,830	12.4%	85	94

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
熱海伊東	544	4.3%	25	55	649	3.5%	30	45	0	0.0%	0	41

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
熱海伊東	1,566	21.9%	73.0	104	30	3.3%	1.4	50	234	3.9%	10.9	48

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
熱海伊東	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					189	4.5%	8.8	44

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
熱海伊東	1,562	3.9%	73	45	137	3.4%	6.4	45

熱海伊東

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値48と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値61と多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値42と少ない。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
熱海伊東	1	5.9%	0.0	45	17	4.8%	0.8	48

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
熱海伊東	121	4.4%	114.3	61	12	1.0%	11.3	42

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



熱海伊東

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値47とやや少なく、通所介護が偏差値47とやや少ない。通所リハが偏差値44と少なく、訪問入浴が偏差値61と多く、短期入所が偏差値49と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値46とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値51と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値41と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
熱海伊東	34	4.8%	1.6	44	13	5.4%	0.6	47	54	3.9%	2.5	47

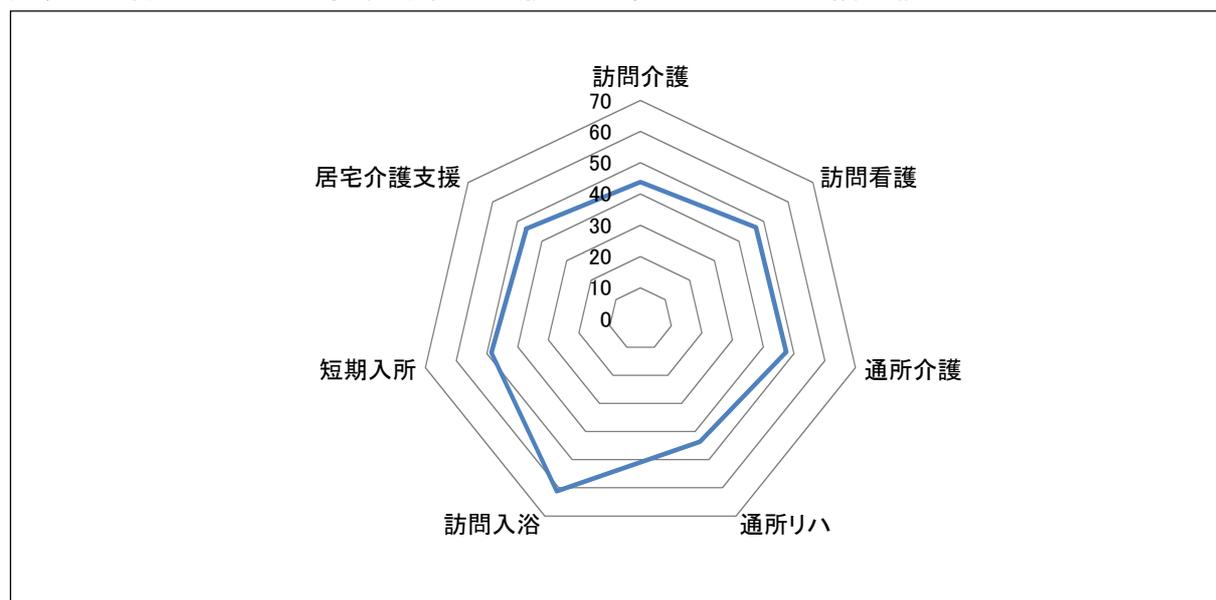
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
熱海伊東	7	3.3%	0.3	44	5	7.4%	0.2	61	13	4.3%	0.6	49

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
熱海伊東	49	4.2%	2.3	46

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
熱海伊東	1,685	6.6%	78.5	51	247	6.1%	11.5	46	47	4.1%	2.2	41

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



駿東田方

■ 人口動態と要介護者の現状

駿東田方は、人口657,570人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は179,686人、高齢化率(65歳以上人口割合)は27%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は18,970人、要介護認定率は11%と非常に低い。うち要介護3以上は9,139人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

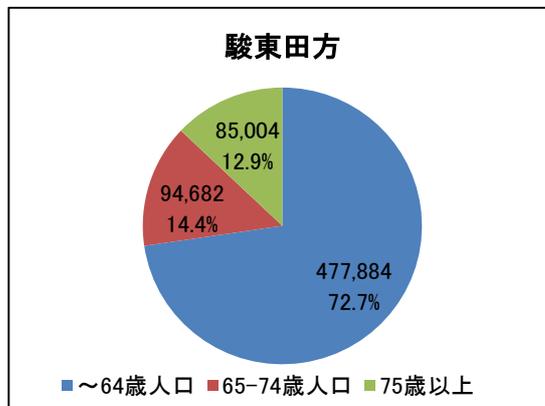
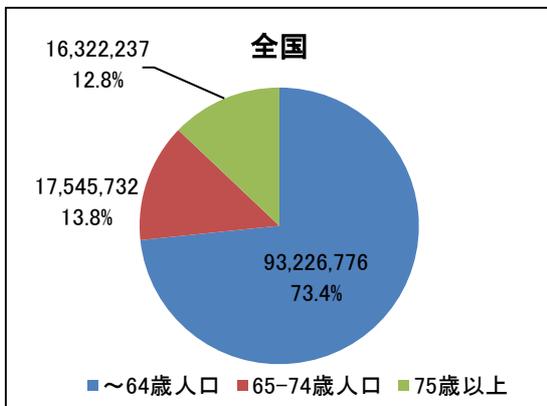
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
駿東田方	657,570	179,686	85,004	27%	51	85,445	35%	30%

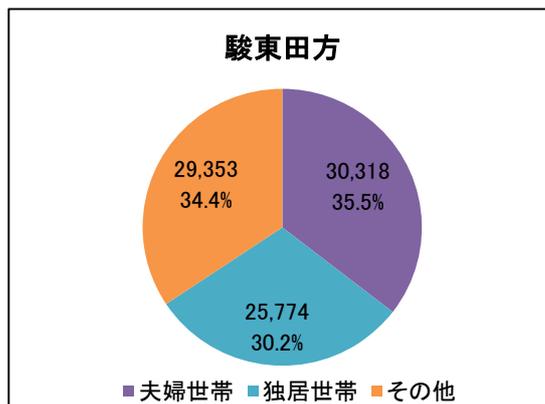
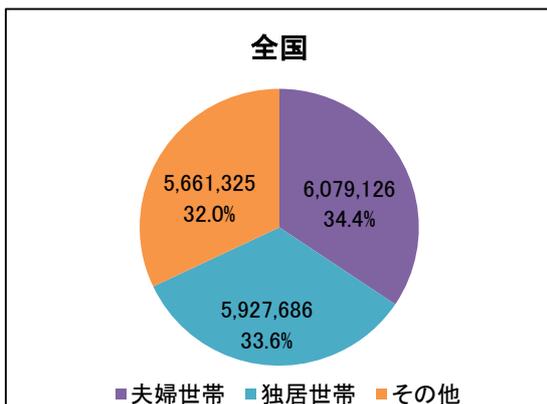
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
駿東田方	18,970	11%	34	9,139	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



駿東田方

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、駿東田方の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が83,006(58,925+24,081)人であるが、ピーク時の2030年には118,765人まで増加すると推計され、2015年比43%増加する。

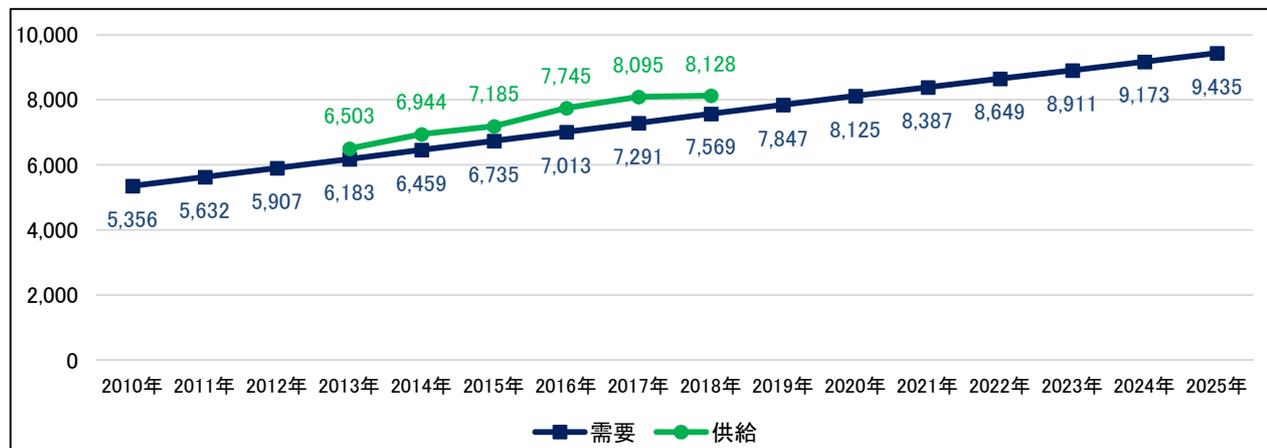
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、駿東田方の施設需要のピークは2040年の11,835人であり、2015年の6,735人と比べ、76%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、駿東田方の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要6,459人、供給6,944人と「供給>需要(+8%)」である。2018年は需要7,569人、供給8,128人と「供給>需要(+7%)」である。駿東田方の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、やや余裕がある状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



駿東田方

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,074人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,524床(偏差値53)、高齢者住宅等が2,550床(偏差値50)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設58、有料老人ホーム50、軽費ホーム65、グループホーム47、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値57と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
駿東田方	8,074	16.6%	95	53	5,524	16.3%	65	53	2,550	17.3%	30	50

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
駿東田方	1,982	15.7%	23	51	2,952	15.9%	35	49	590	21.5%	6.9	58

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
駿東田方	1,237	17.3%	14.6	50	400	44.4%	4.7	65	913	15.3%	10.7	47

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

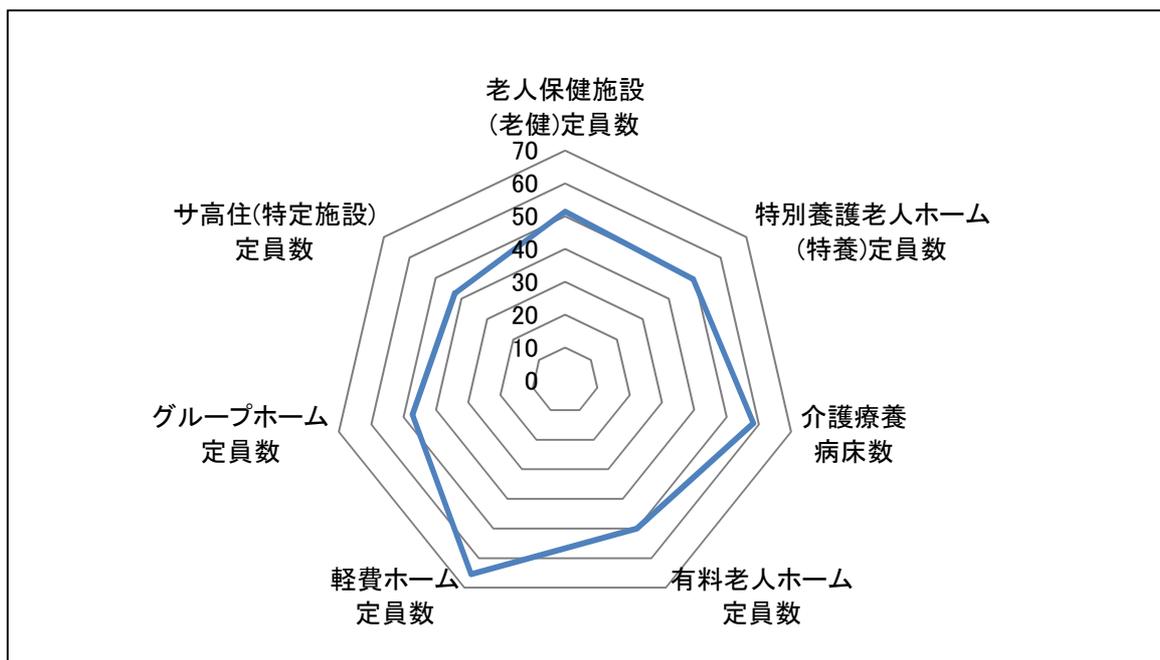
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
駿東田方	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					908	21.6%	10.7	47

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

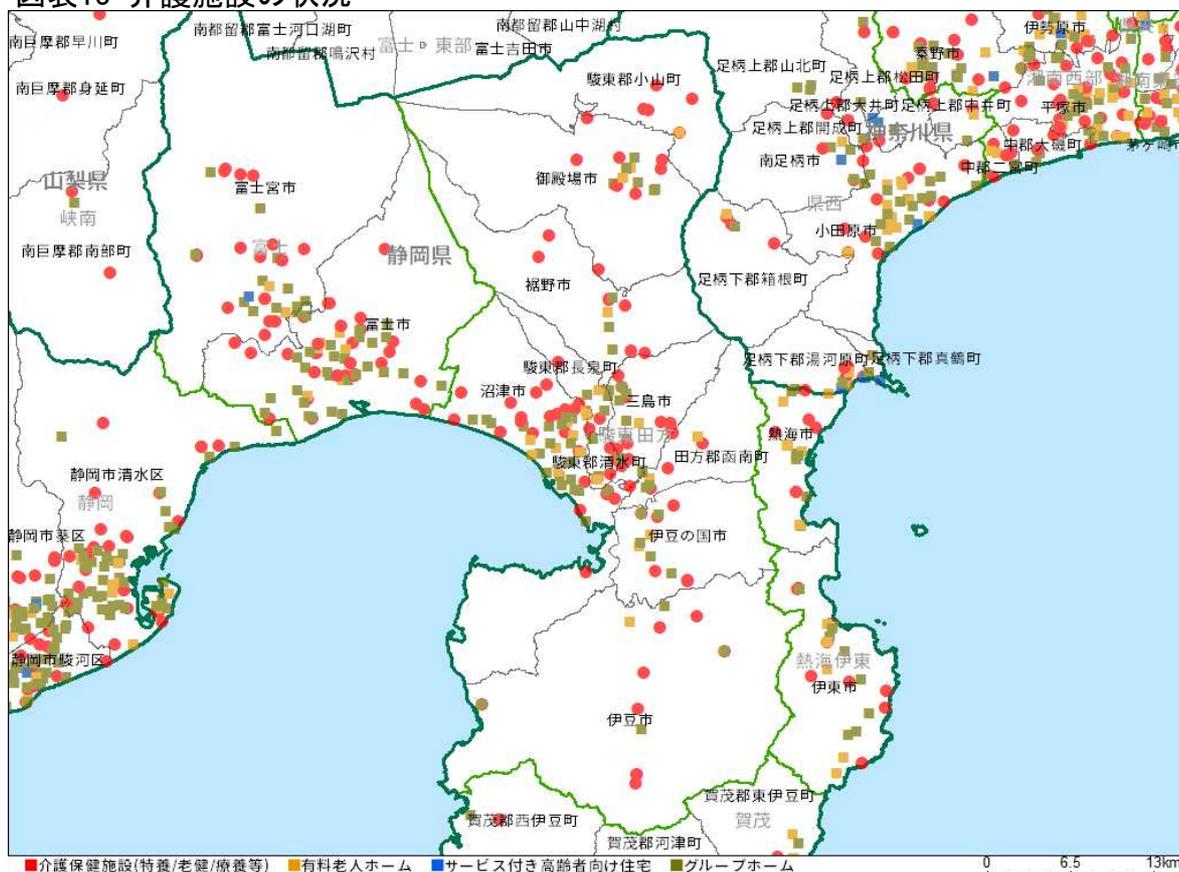
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
駿東田方	6,152	15.5%	72	44	740	18.1%	8.7	57

駿東田方

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



駿東田方

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値46とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値52と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値49と全国平均レベルである。

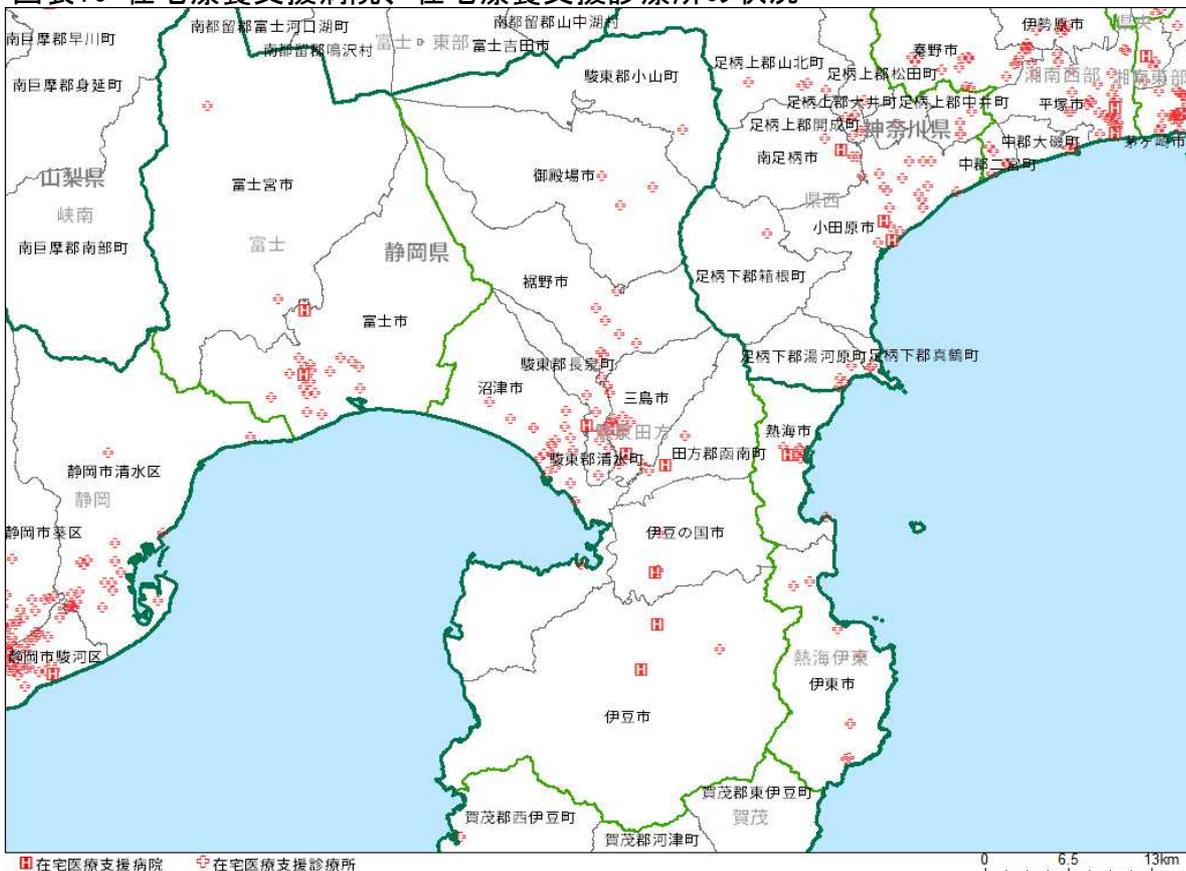
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
駿東田方	7	41.2%	0.1	50	58	16.4%	0.7	46

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
駿東田方	485	17.6%	73.8	52	361	28.9%	54.9	49

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



駿東田方

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値47とやや少なく、訪問看護が偏差値46とやや少なく、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値51と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値50と全国平均レベル、短期入所が偏差値49と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値44と少ない。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
駿東田方	153	21.7%	1.8	47	50	20.9%	0.6	46	244	17.4%	2.9	51

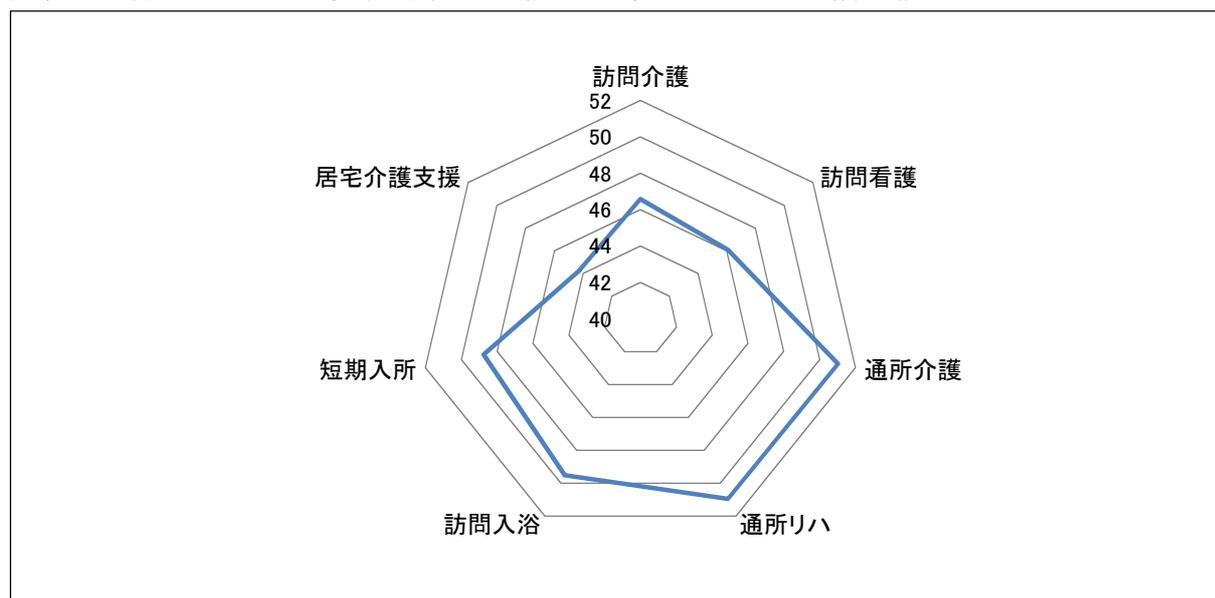
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
駿東田方	41	19.2%	0.5	51	10	14.7%	0.1	50	52	17.4%	0.6	49

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
駿東田方	184	15.9%	2.2	44

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
駿東田方	6,016	23.7%	70.8	49	901	22.3%	10.6	45	220	19.3%	2.6	45

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



富士

■ 人口動態と要介護者の現状

富士は、人口379,169人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は100,168人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は12,732人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は5,903人、要介護者数に占める割合は46%と低い。

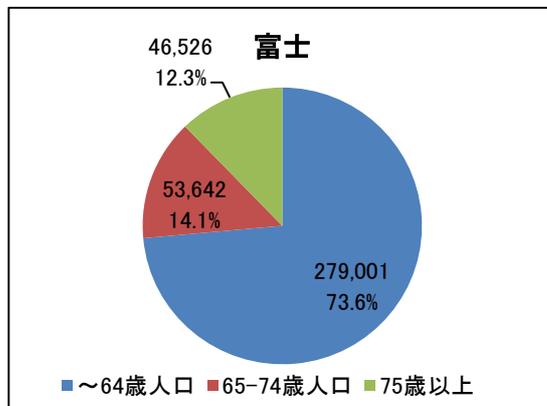
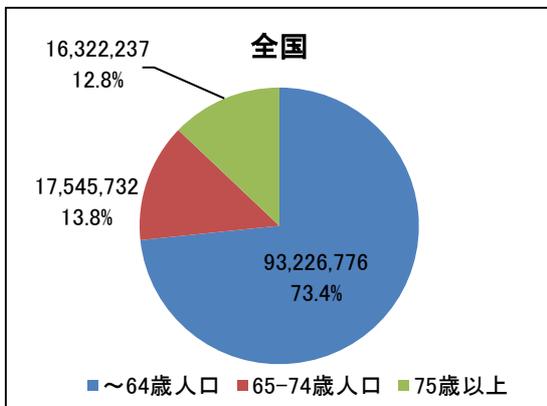
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
富士	379,169	100,168	46,526	26%	50	44,916	35%	27%

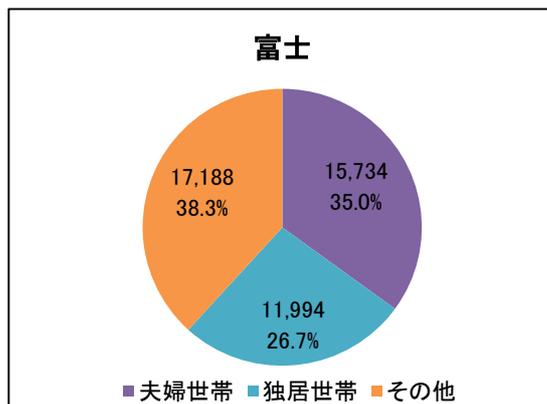
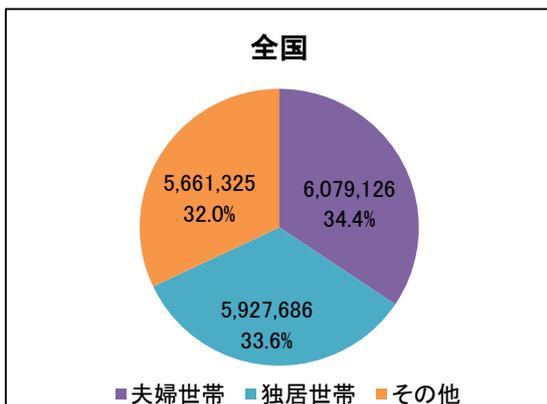
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
富士	12,732	13%	46	5,903	46%	45

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



富士

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、富士の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が45,326(32,351+12,975)人であるが、ピーク時の2045年には67,906人まで増加すると推計され、2015年比50%増加する。

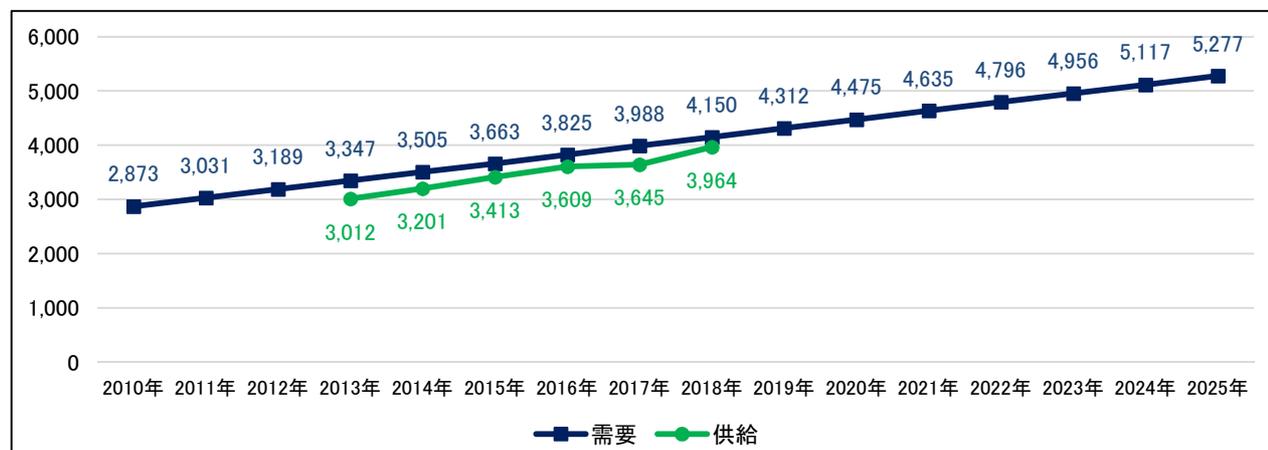
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、富士の施設需要のピークは2040年の6,883人であり、2015年の3,663人と比べ、88%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、富士の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,505人、供給3,201人と「供給<需要(-9%)」である。2018年は需要4,150人、供給3,964人と「供給<需要(-4%)」である。富士の高齢者施設の供給は、2014年の不足ぎみの状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



富士

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,994人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,892床(偏差値51)、高齢者住宅等が1,102床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設52、有料老人ホーム47、軽費ホーム53、グループホーム45、サ高住(特定施設)50である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
富士	3,994	8.2%	86	47	2,892	8.5%	62	51	1,102	7.5%	24	45

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
富士	1,160	9.2%	25	54	1,516	8.1%	33	47	216	7.9%	4.6	52

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
富士	509	7.1%	10.9	47	98	10.9%	2.1	53	428	7.2%	9.2	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

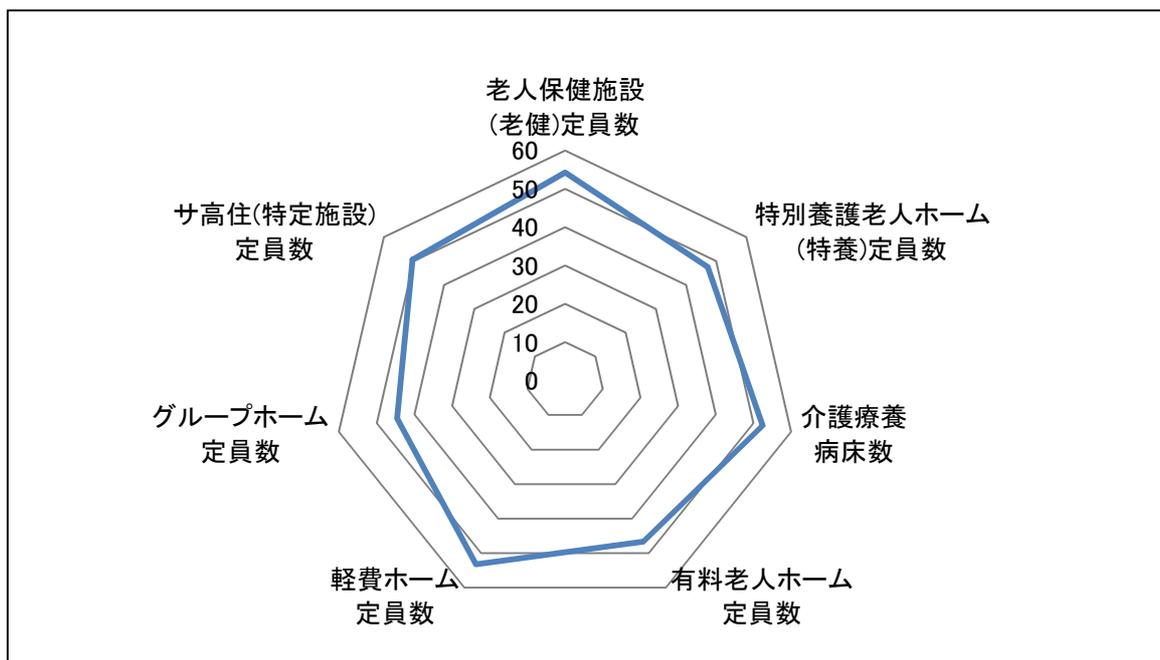
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
富士	67	8.8%	1.4	50	209,785		12.9	(6.8)
					327	7.8%	7.0	41

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

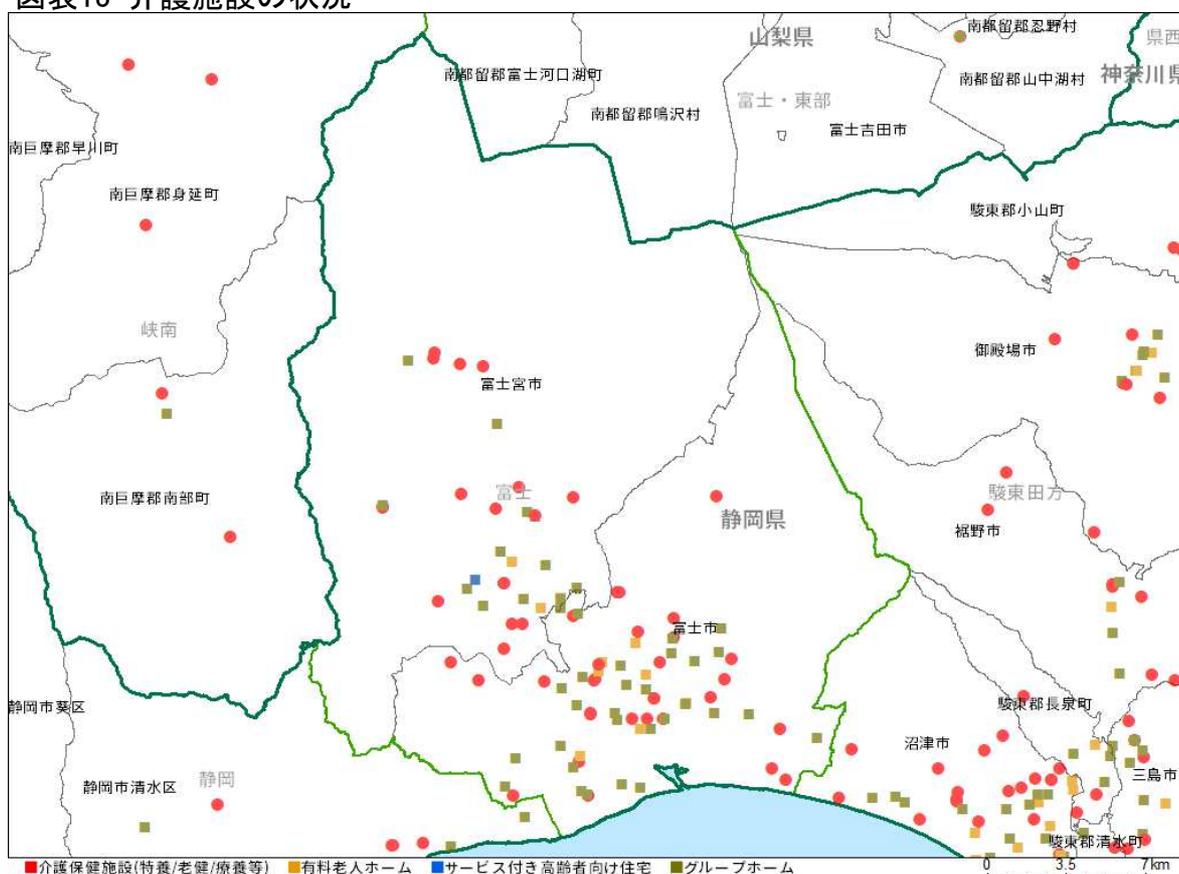
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
富士	3,708	9.3%	80	51	353	8.7%	7.6	51

富士

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



富士

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値39と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値52と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

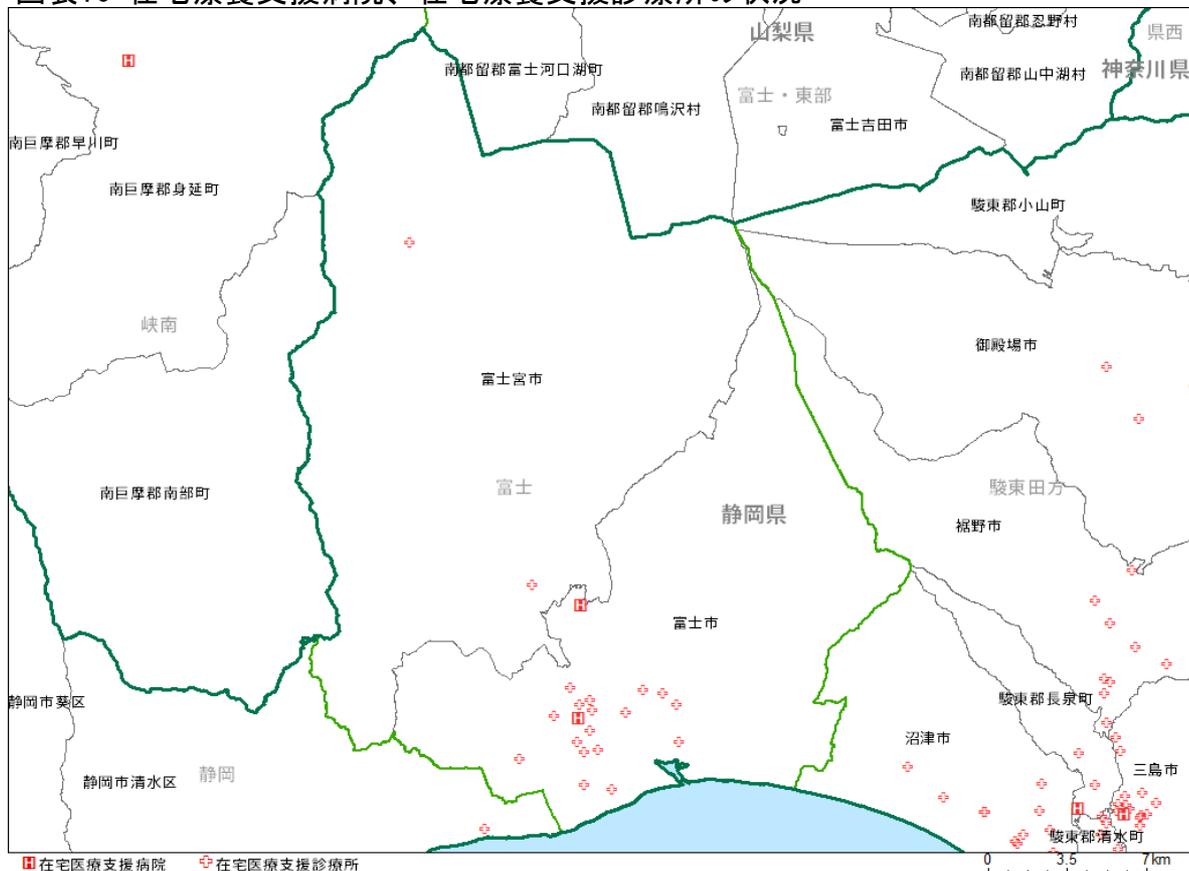
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
富士	2	11.8%	0.0	44	19	5.4%	0.4	39

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
富士	269	9.8%	70.9	52	129	10.3%	34.0	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



富士

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値45とやや少なく、訪問看護が偏差値42と少なく、通所介護が偏差値50と全国平均レベルである。通所リハが偏差値47とやや少なく、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値48と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値50と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値39と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
富士	79	11.2%	1.7	45	23	9.6%	0.5	42	129	9.2%	2.8	50

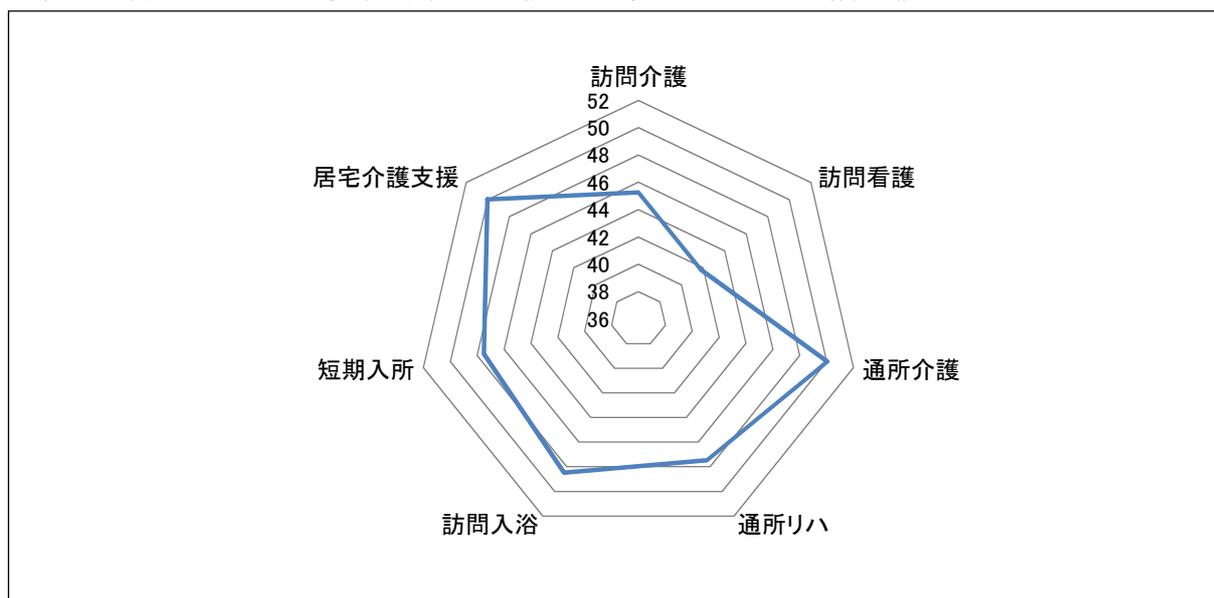
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
富士	19	8.9%	0.4	47	5	7.4%	0.1	48	27	9.0%	0.6	48

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
富士	116	10.0%	2.5	50

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
富士	2,126	8.4%	45.7	39	392	9.7%	8.4	41	123	10.8%	2.6	45

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



静岡

■ 人口動態と要介護者の現状

静岡は、人口704,989人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は201,348人、高齢化率(65歳以上人口割合)は29%とやや高い。

要介護数(認定者)は27,080人、要介護認定率は13%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は11,988人、要介護者数に占める割合は44%と低い。

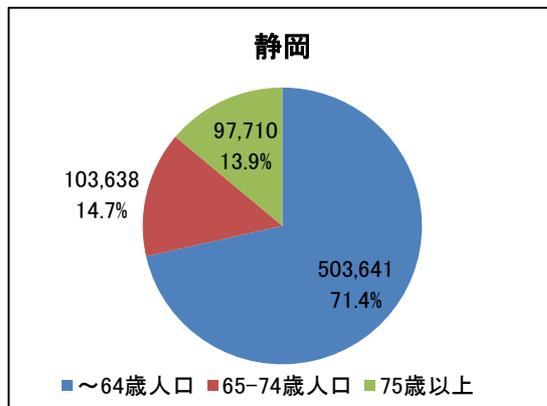
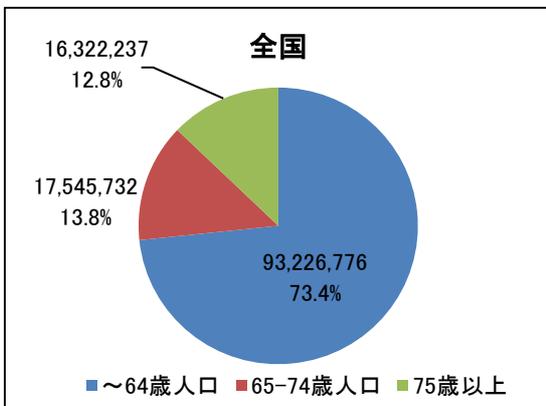
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
静岡	704,989	201,348	97,710	29%	54	100,826	33%	31%

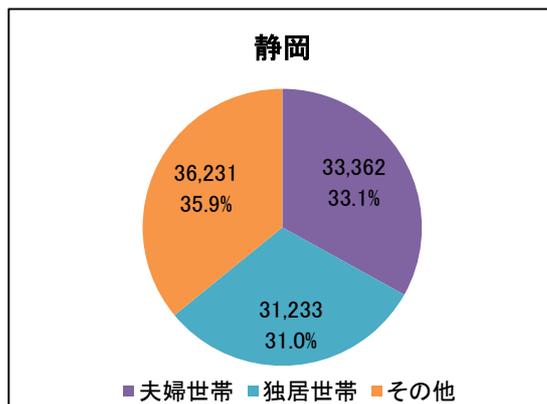
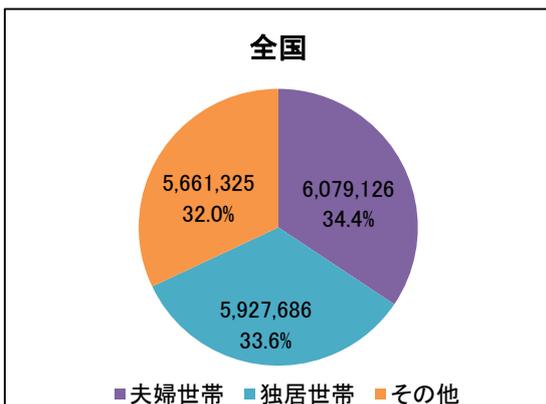
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
静岡	27,080	13%	50	11,988	44%	38

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



静岡

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、静岡の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が95,601(67,423+28,178)人であるが、ピーク時の2030年には132,764人まで増加すると推計され、2015年比39%増加する。

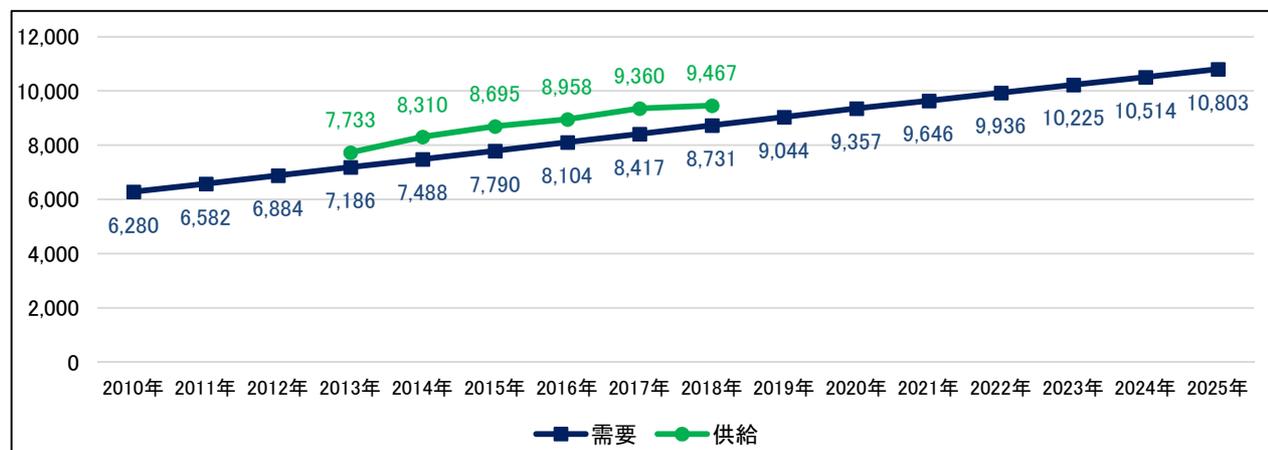
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、静岡の施設需要のピークは2040年の13,243人であり、2015年の7,790人と比べ、70%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、静岡の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要7,488人、供給8,310人と「供給>需要(+11%)」である。2018年は需要8,731人、供給9,467人と「供給>需要(+8%)」である。静岡の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、やや余裕がある状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



静岡

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,597人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が6,160床(偏差値51)、高齢者住宅等が3,437床(偏差値54)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設51、有料老人ホーム48、軽費ホーム49、グループホーム60、サ高住(特定施設)61である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
静岡	9,597	19.7%	98	55	6,160	18.1%	63	51	3,437	23.3%	35	54

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
静岡	2,235	17.7%	23	51	3,547	19.0%	36	51	378	13.8%	3.9	51

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
静岡	1,238	17.4%	12.7	48	118	13.1%	1.2	49	1,761	29.4%	18.0	60

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

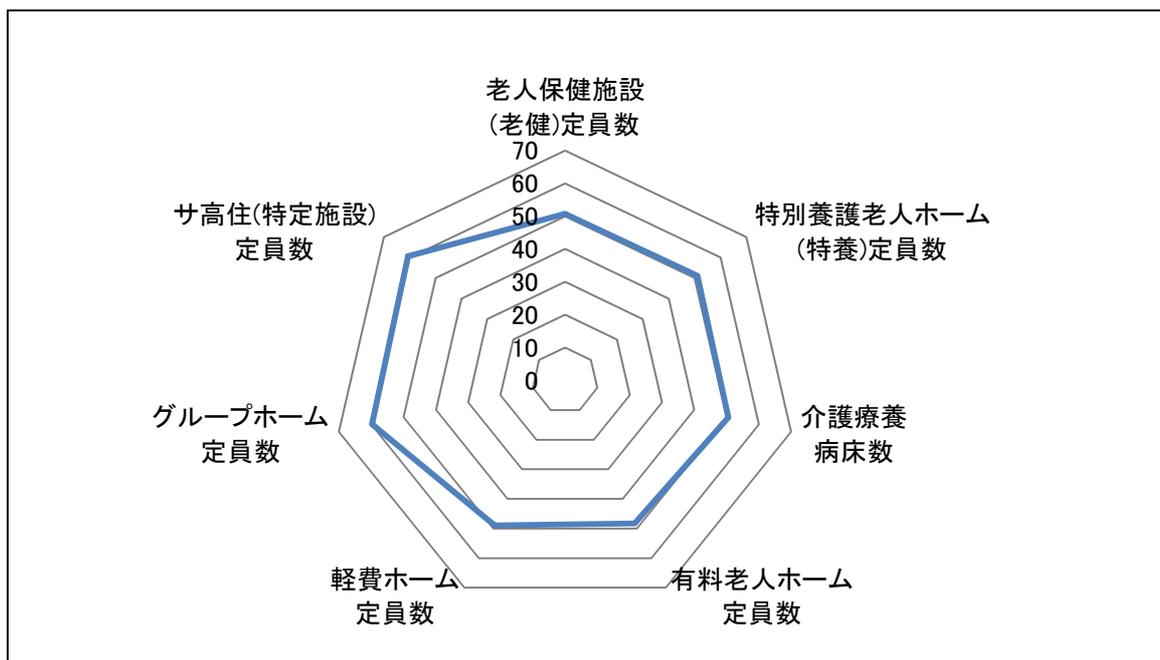
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
静岡	320	42.0%	3.3	61	209,785		12.9	(6.8)
					666	15.8%	6.8	41

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

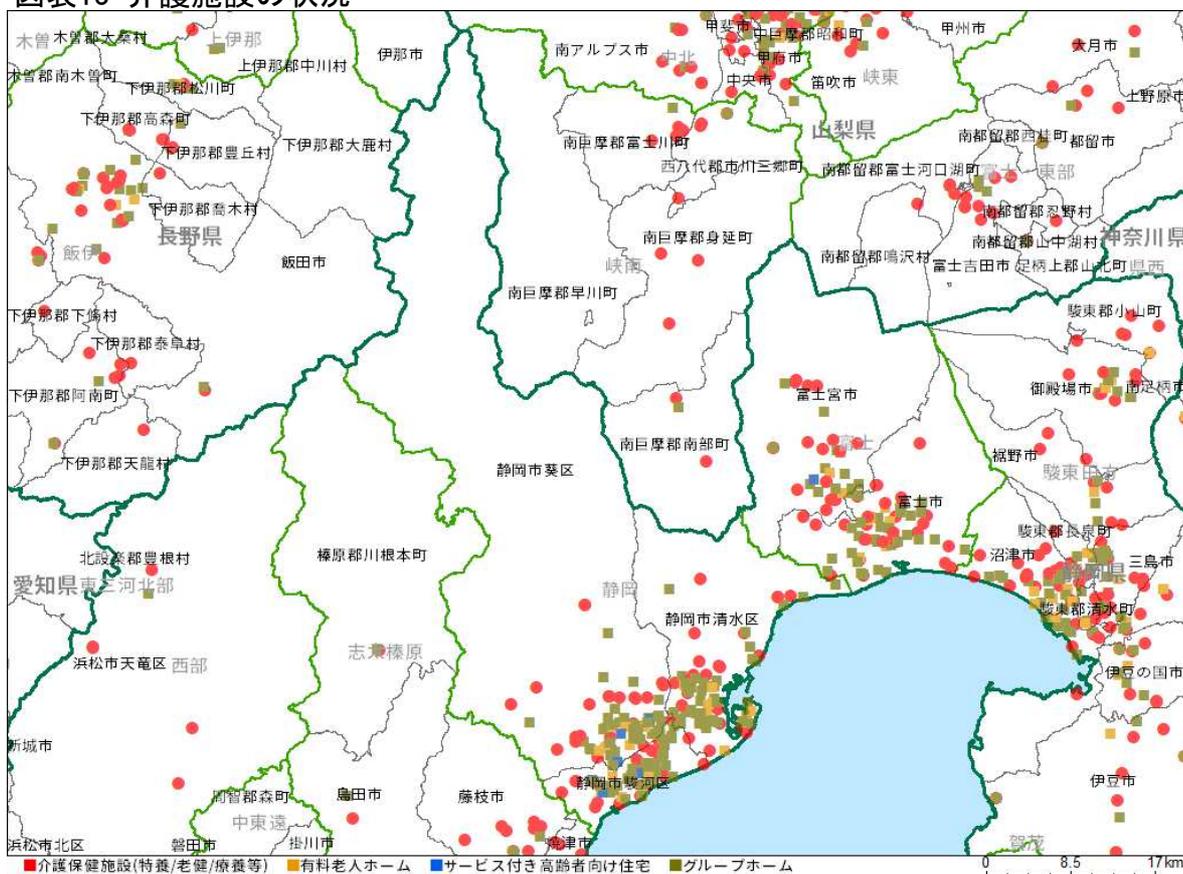
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
静岡	8,208	20.7%	84	55	693	17.0%	7.1	49

静岡

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



静岡

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値39と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値55とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値53とやや多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

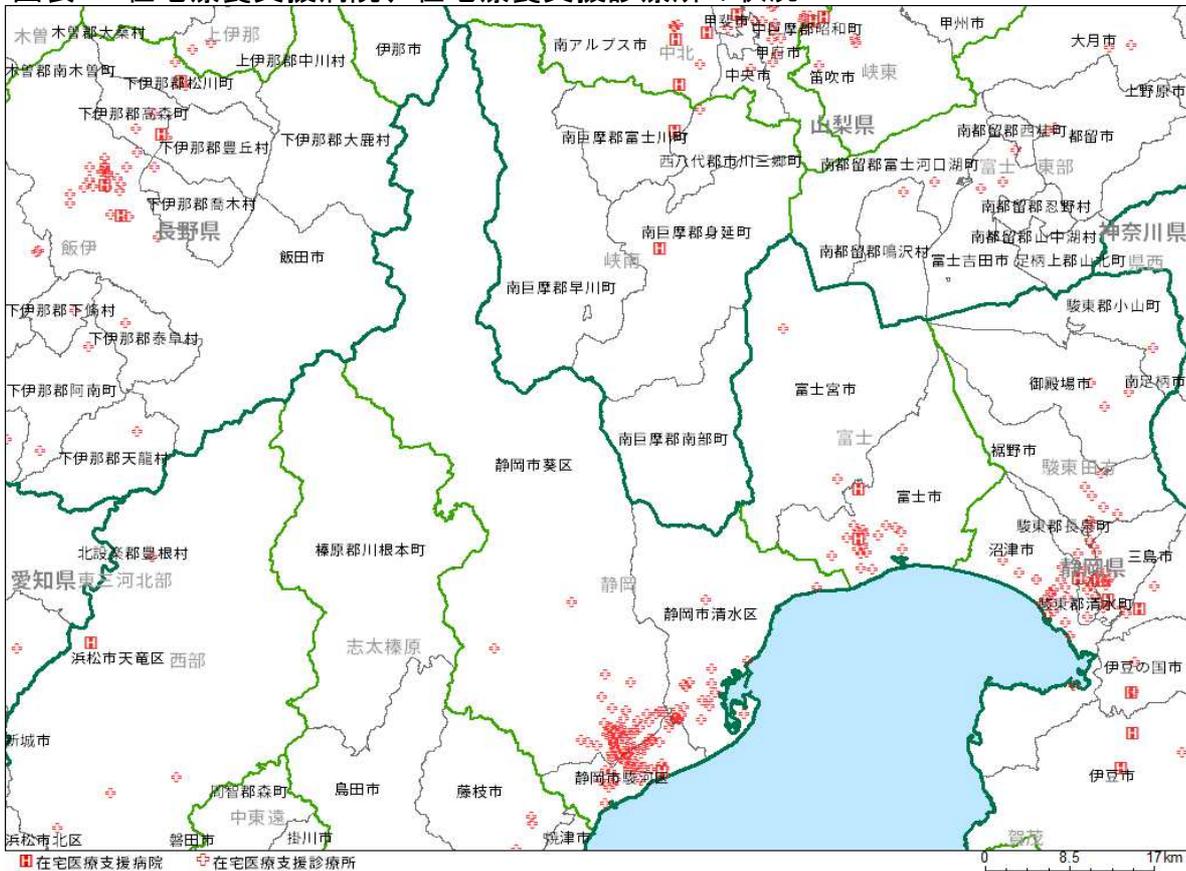
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
静岡	1	5.9%	0.0	39	107	30.2%	1.1	55

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
静岡	543	19.7%	77.0	53	240	19.2%	34.0	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



静岡

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値43と少なく、通所介護が偏差値52と全国平均レベルである。通所リハが偏差値46とやや少なく、訪問入浴が偏差値50と全国平均レベル、短期入所が偏差値46とやや少なく、居宅介護支援が偏差値54とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値47とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
静岡	157	22.3%	1.6	44	51	21.3%	0.5	43	289	20.7%	3.0	52

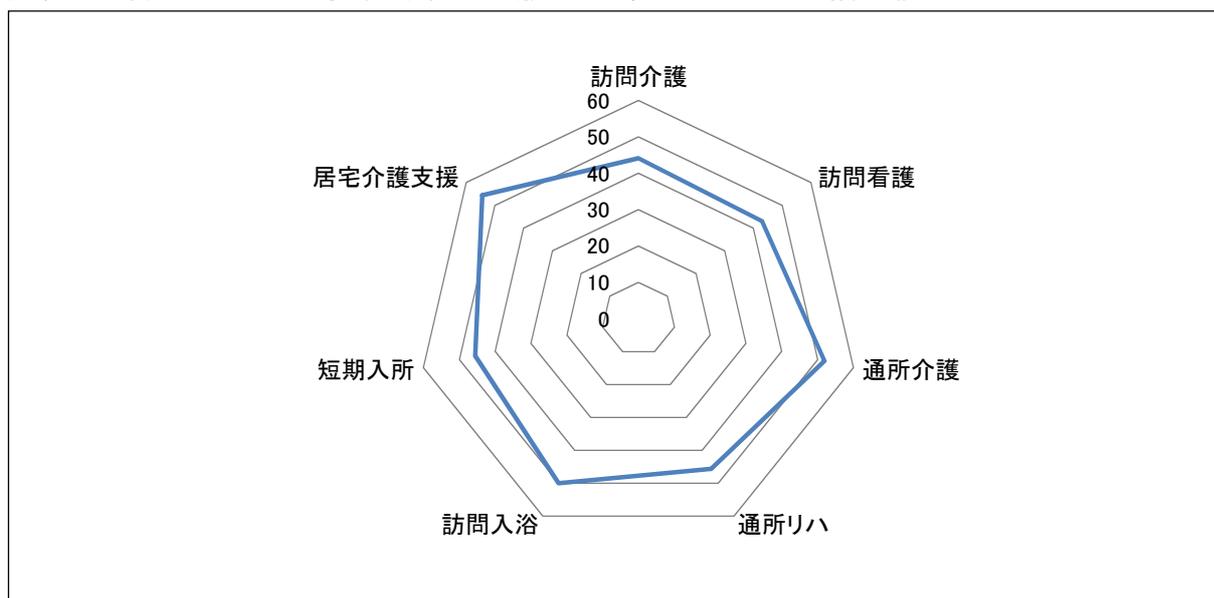
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
静岡	36	16.8%	0.4	46	12	17.6%	0.1	50	52	17.4%	0.5	46

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
静岡	268	23.2%	2.7	54

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
静岡	6,532	25.7%	66.9	47	1,013	25.0%	10.4	44	256	22.4%	2.6	45

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



志太榛原

■ 人口動態と要介護者の現状

志太榛原は、人口463,011人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は131,179人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%とやや高い。

要介護数(認定者)は15,456人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は7,301人、要介護者に占める割合は47%とやや低い。

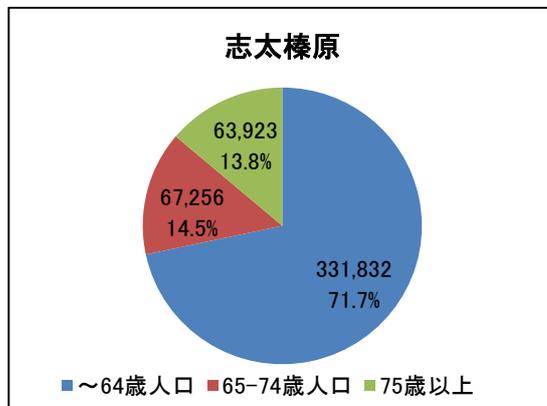
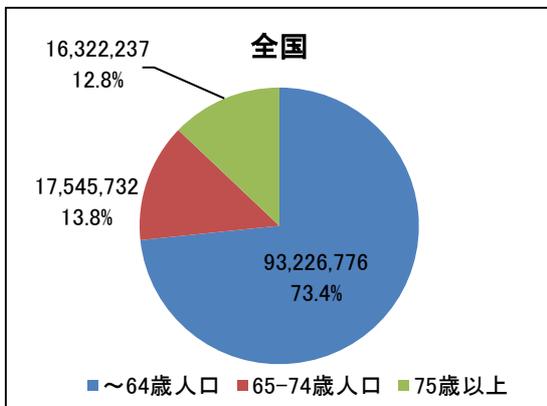
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
志太榛原	463,011	131,179	63,923	28%	53	56,373	36%	25%

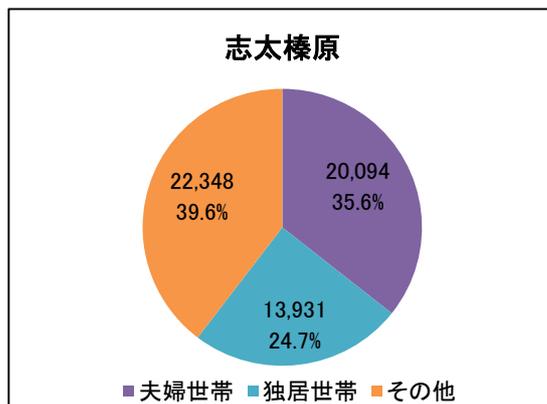
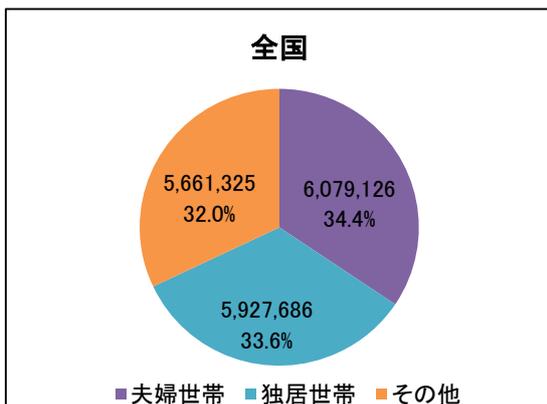
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
志太榛原	15,456	12%	41	7,301	47%	47

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



志太榛原

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、志太榛原の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が62,868(43,417+19,451)人であるが、ピーク時の2035年には88,644人まで増加すると推計され、2015年比41%増加する。

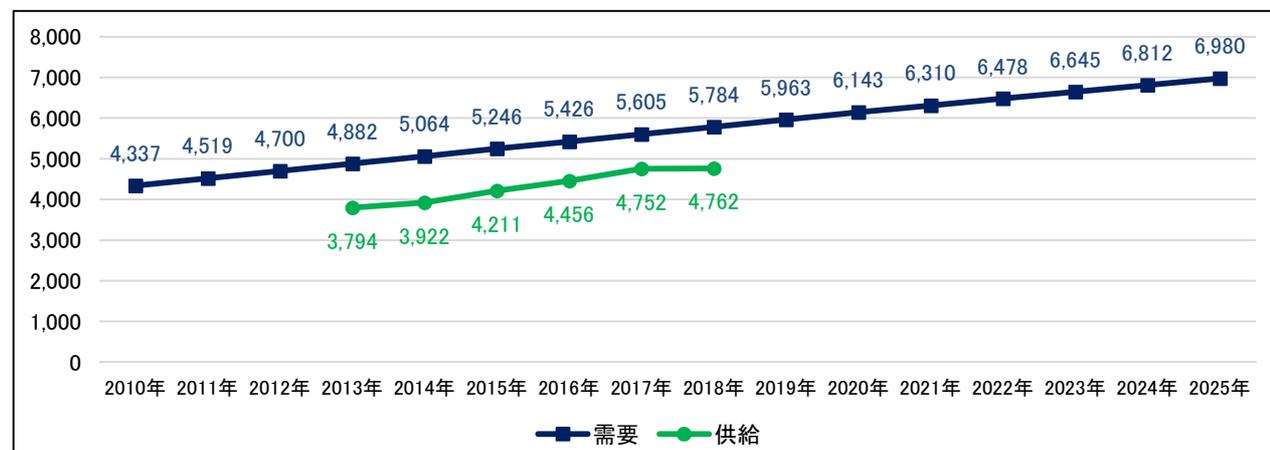
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、志太榛原の施設需要のピークは2040年の8,842人であり、2015年の5,246人と比べ、69%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、志太榛原の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,064人、供給3,922人と「供給<需要(-23%)」である。2018年は需要5,784人、供給4,762人と「供給<需要(-18%)」である。志太榛原の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



志太榛原

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,195人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,939床(偏差値50)、高齢者住宅等が1,256床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設50、有料老人ホーム43、軽費ホーム49、グループホーム45、サ高住(特定施設)54である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値48と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値48と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
志太榛原	5,195	10.7%	81	44	3,939	11.6%	62	50	1,256	8.5%	20	42

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
志太榛原	1,601	12.7%	25	54	2,114	11.4%	33	48	224	8.2%	3.5	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
志太榛原	453	6.3%	7.1	43	72	8.0%	1.1	49	601	10.1%	9.4	45

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

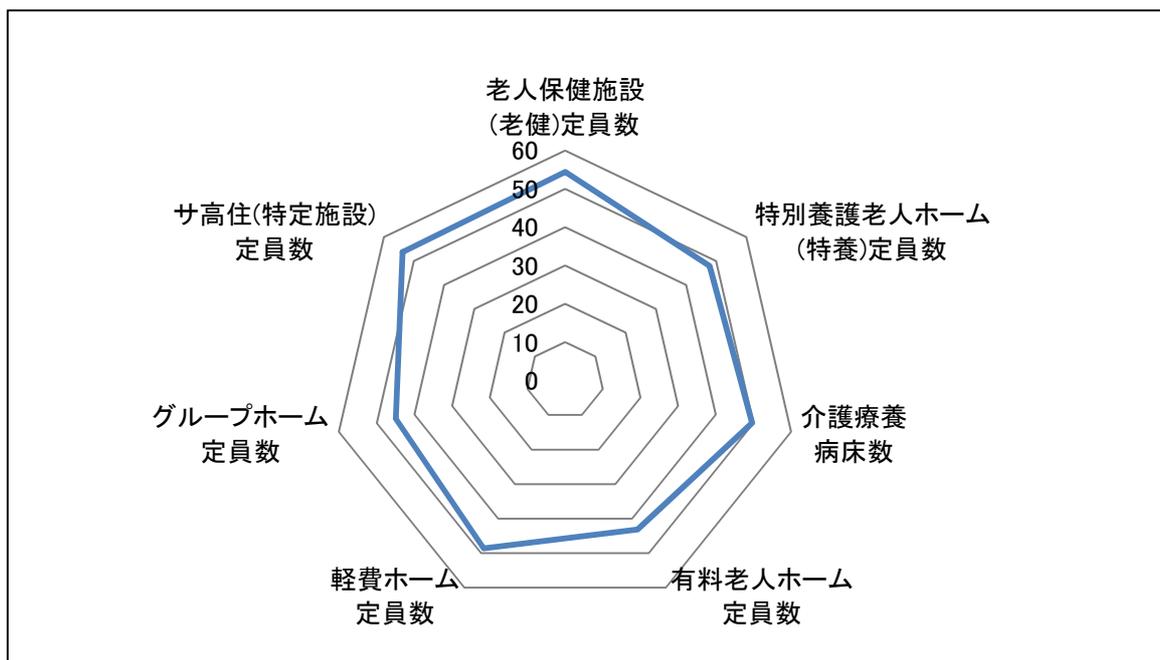
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
志太榛原	130	17.1%	2.0	54	209,785		12.9	(6.8)
					298	7.1%	4.7	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

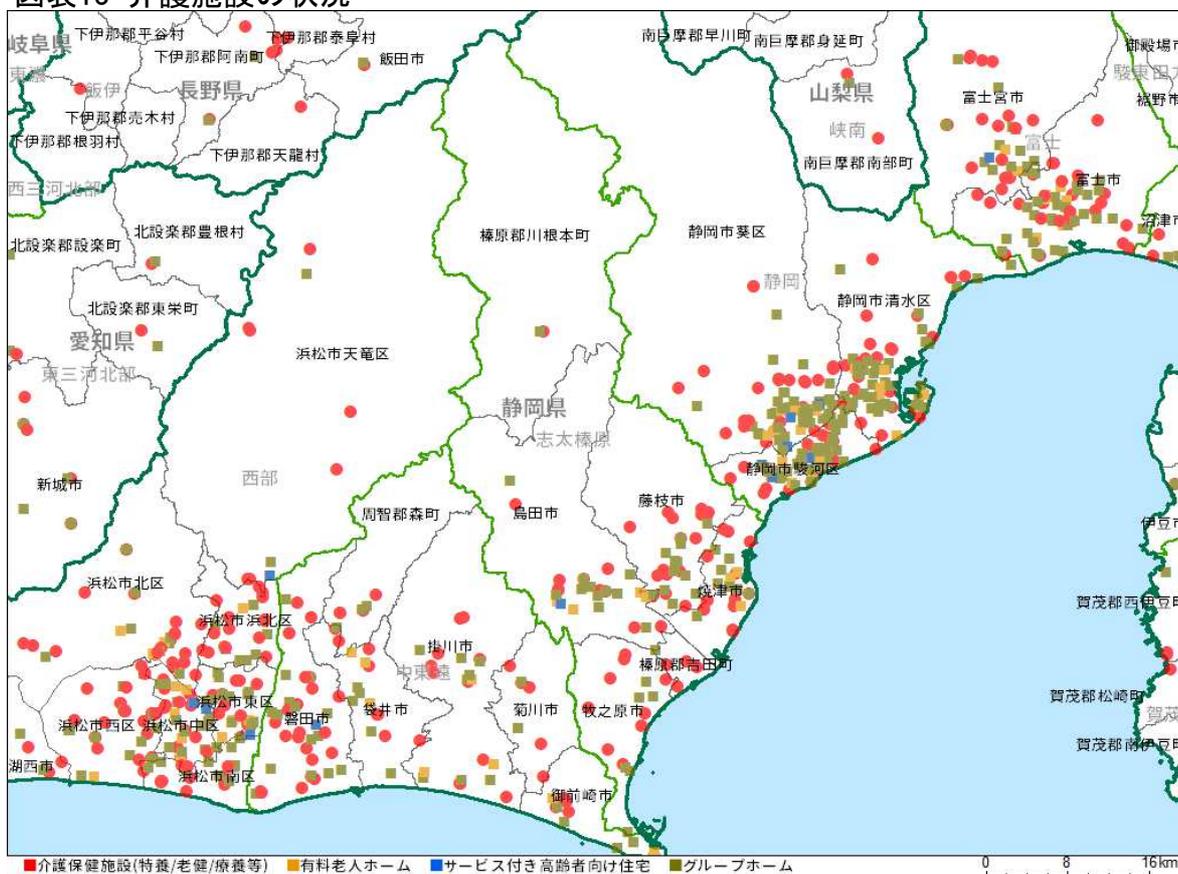
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
志太榛原	4,930	12.4%	77	48	446	10.9%	7.0	48

志太榛原

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



志太榛原

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値40と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値41と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値53とやや多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値43と少ない。

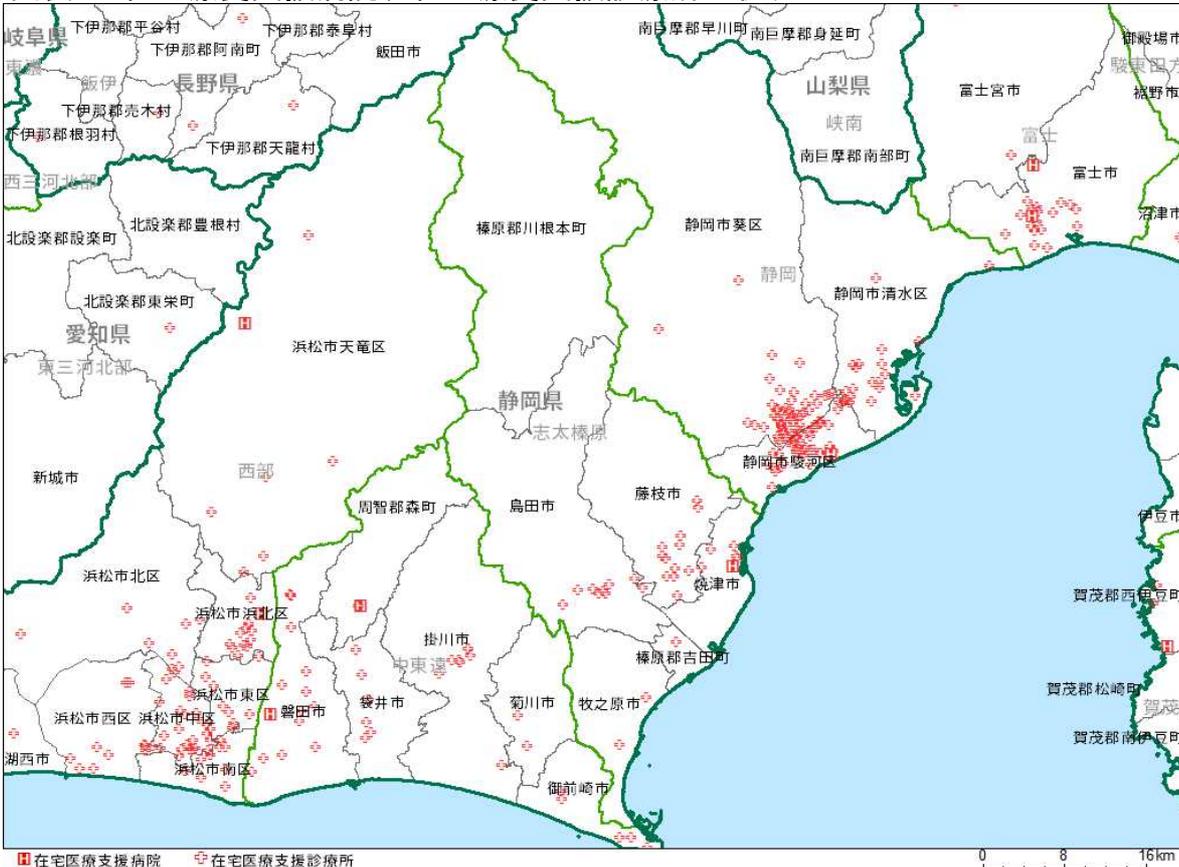
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
志太榛原	1	5.9%	0.0	40	31	8.8%	0.5	41

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
志太榛原	367	13.3%	79.3	53	76	6.1%	16.4	43

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



志太榛原

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値38と少なく、訪問看護が偏差値37と少なく、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値47とやや少なく、訪問入浴が偏差値58と多く、短期入所が偏差値45とやや少なく、居宅介護支援が偏差値45とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値36と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値37と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値33と全国平均レベルを大きく下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
志太榛原	75	10.6%	1.2	38	25	10.5%	0.4	37	181	12.9%	2.8	51

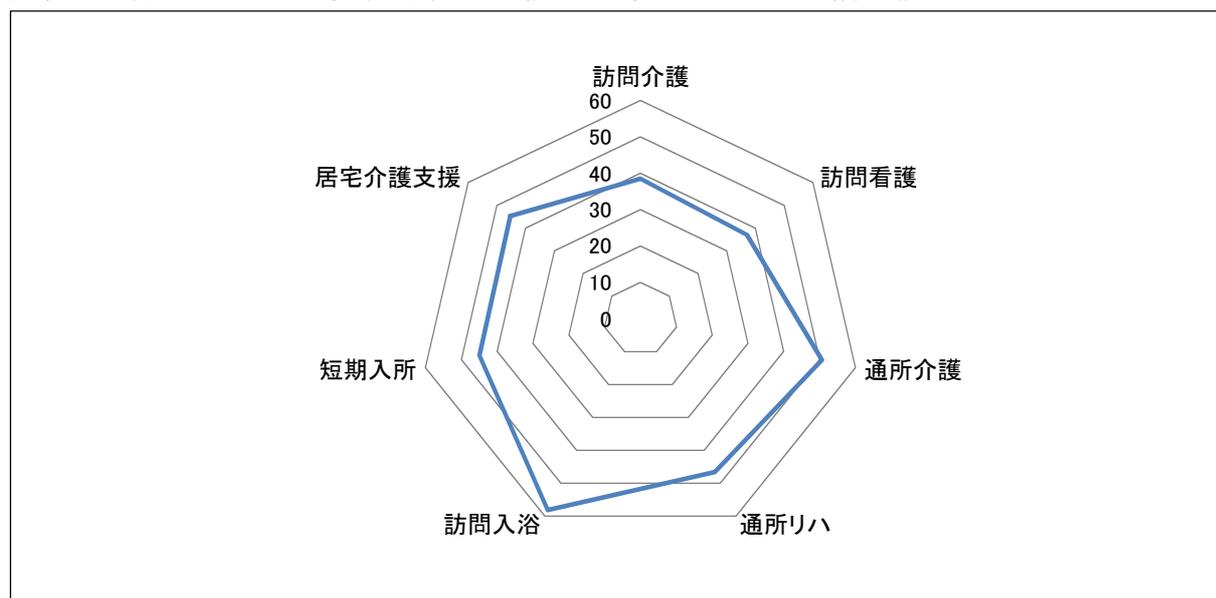
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
志太榛原	25	11.7%	0.4	47	13	19.1%	0.2	58	33	11.0%	0.5	45

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
志太榛原	142	12.3%	2.2	45

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
志太榛原	2,351	9.3%	36.8	36	408	10.1%	6.4	37	89	7.8%	1.4	33

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



中東遠

■ 人口動態と要介護者の現状

中東遠は、人口465,470人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は118,746人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%とやや低い。

要介護数(認定者)は15,203人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は6,876人、要介護者数に占める割合は45%と低い。

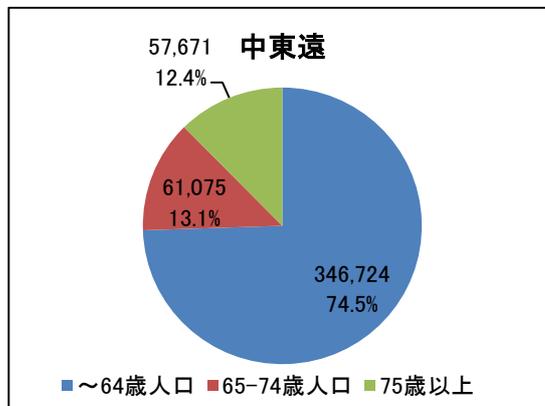
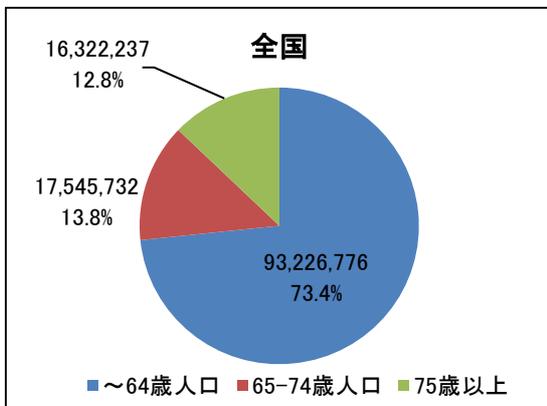
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
中東遠	465,470	118,746	57,671	26%	48	47,560	36%	24%

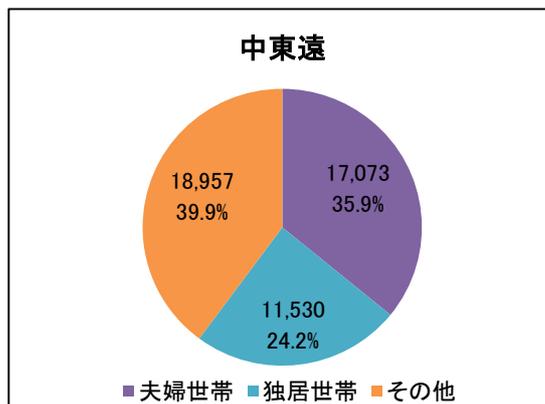
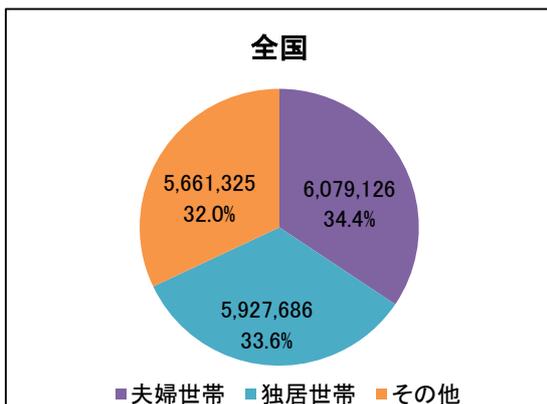
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
中東遠	15,203	13%	46	6,876	45%	41

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



中東遠

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、中東遠の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が56,994(38,368+18,626)人であるが、ピーク時の2035年には86,090人まで増加すると推計され、2015年比51%増加する。

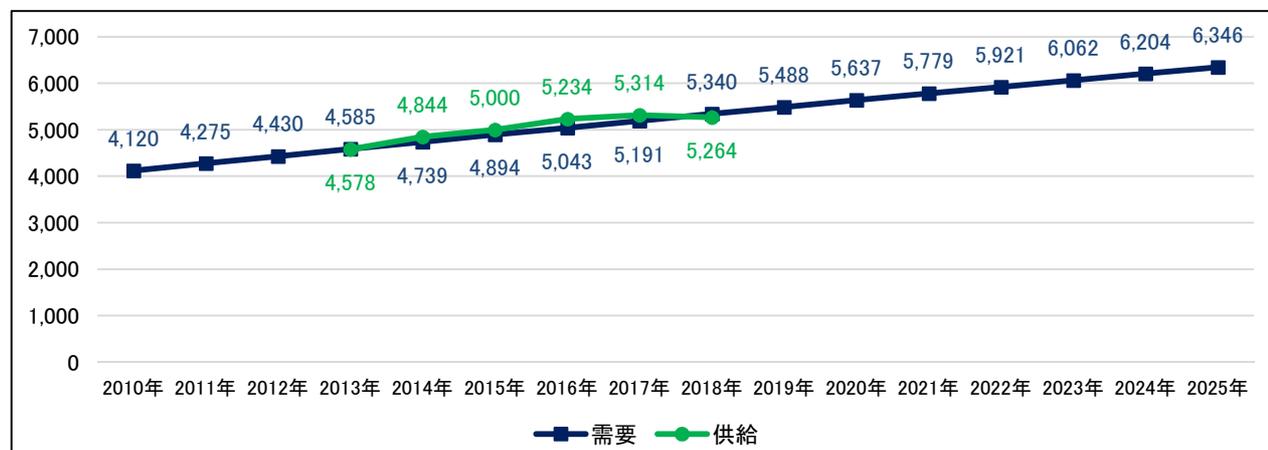
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、中東遠の施設需要のピークは2040年の8,607人であり、2015年の4,894人と比べ、76%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、中東遠の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要4,739人、供給4,844人と「供給>需要(+2%)」である。2018年は需要5,340人、供給5,264人と「供給<需要(-1%)」である。中東遠の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



中東遠

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,517人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,375床(偏差値62)、高齢者住宅等が1,142床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設56、有料老人ホーム42、軽費ホーム46、グループホーム50、サ高住(特定施設)47である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
中東遠	5,517	11.3%	96	53	4,375	12.9%	76	62	1,142	7.7%	20	42

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
中東遠	1,470	11.7%	25	55	2,546	13.7%	44	59	359	13.1%	6.2	56

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
中東遠	336	4.7%	5.8	42	30	3.3%	0.5	46	726	12.1%	12.6	50

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

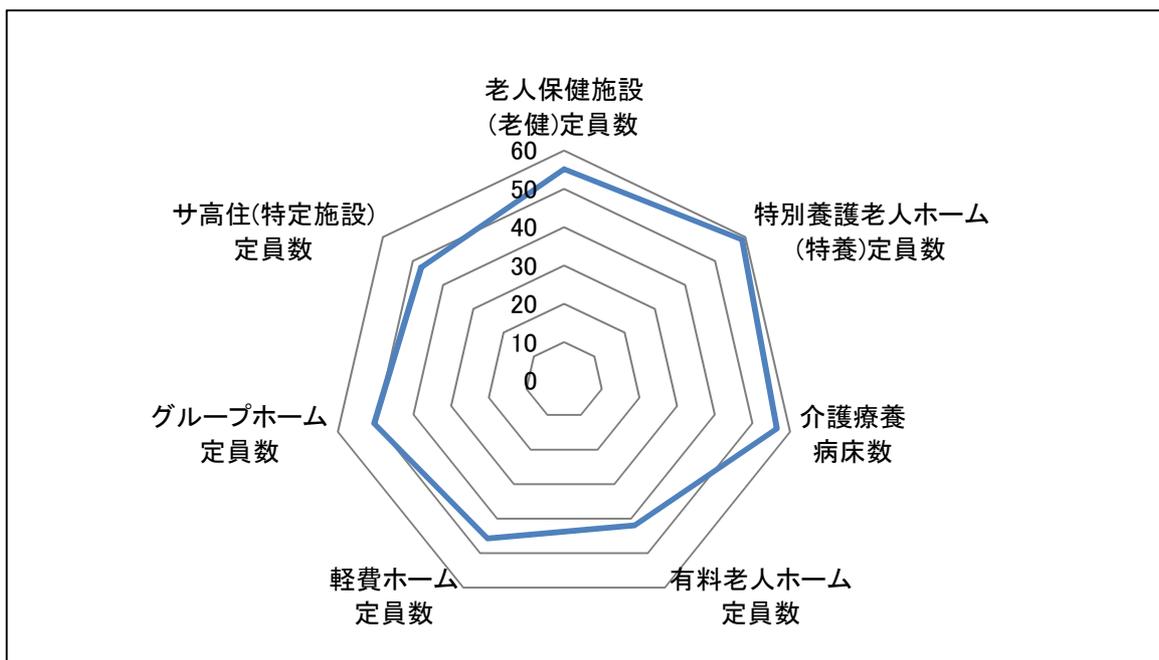
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
中東遠	50	6.6%	0.9	47	209,785		12.9	(6.8)
					655	15.6%	11.4	48

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

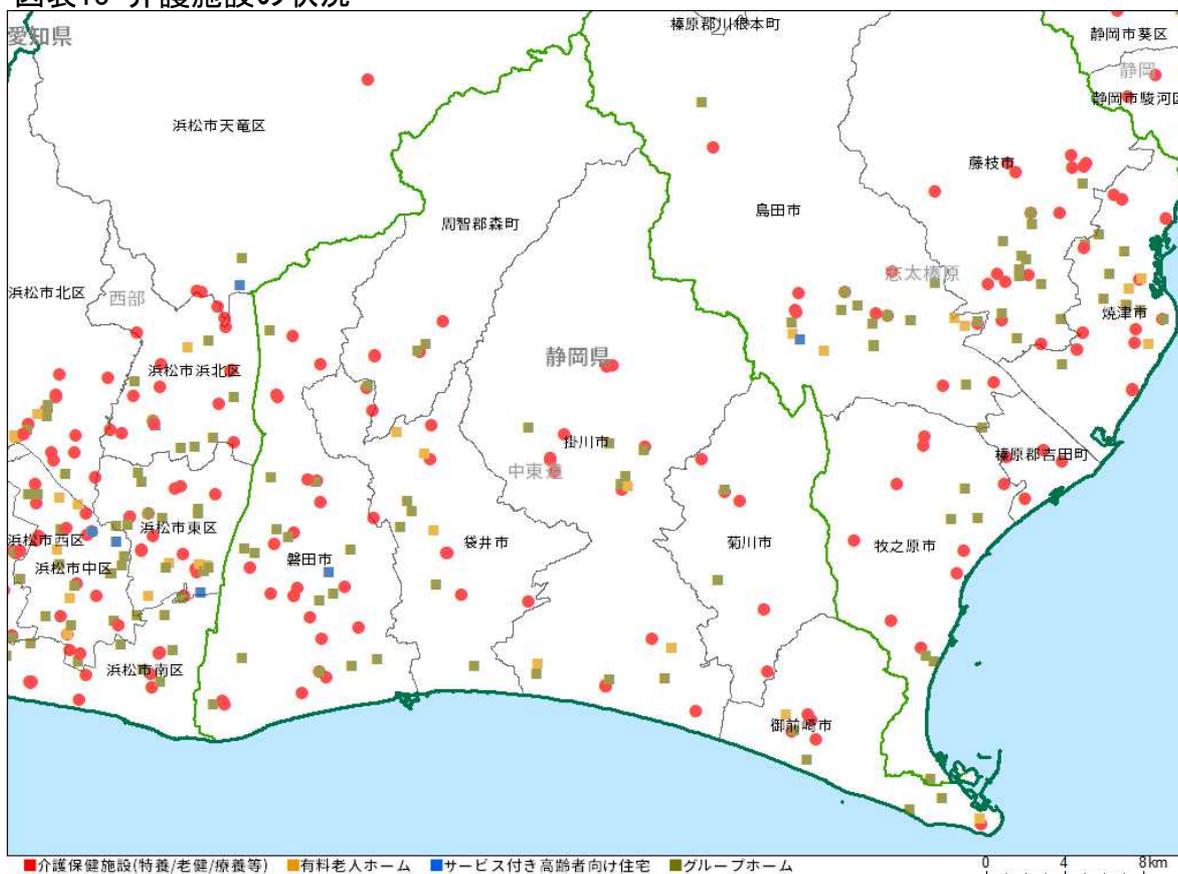
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
中東遠	4,555	11.5%	79	50	475	11.6%	8.2	54

中東遠

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



中東遠

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値43と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値44と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値52と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値44と少ない。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
中東遠	2	11.8%	0.0	43	34	9.6%	0.6	44

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
中東遠	341	12.4%	73.3	52	109	8.7%	23.4	44

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



中東遠

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値34と非常に少なく、訪問看護が偏差値37と少なく、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値49と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値42と少ない。訪問介護利用者数は偏差値34と非常に少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値34と全国平均レベルを大きく下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値40と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
中東遠	49	7.0%	0.8	34	23	9.6%	0.4	37	165	11.8%	2.9	51

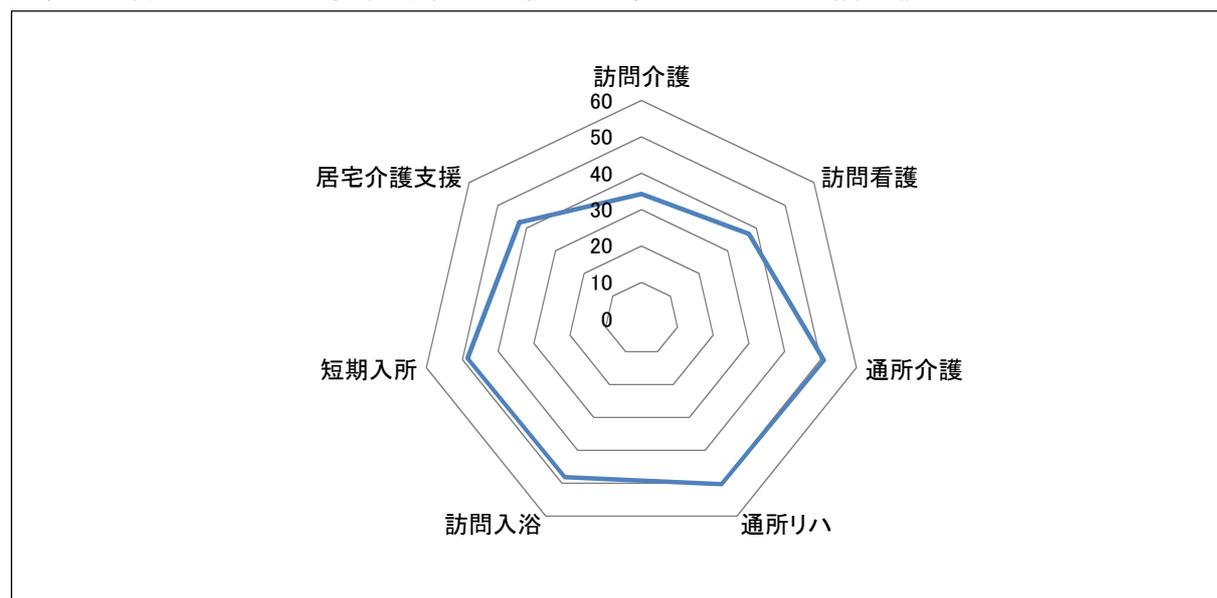
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
中東遠	27	12.6%	0.5	50	6	8.8%	0.1	48	35	11.7%	0.6	49

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
中東遠	119	10.3%	2.1	42

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
中東遠	1,811	7.1%	31.4	34	267	6.6%	4.6	34	123	10.8%	2.1	40

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



西部

■ 人口動態と要介護者の現状

西部は、人口857,769人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は225,974人、高齢化率(65歳以上人口割合)は26%と全国平均レベルである。

要介護数(認定者)は29,450人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は12,502人、要介護者数に占める割合は42%と非常に低い。

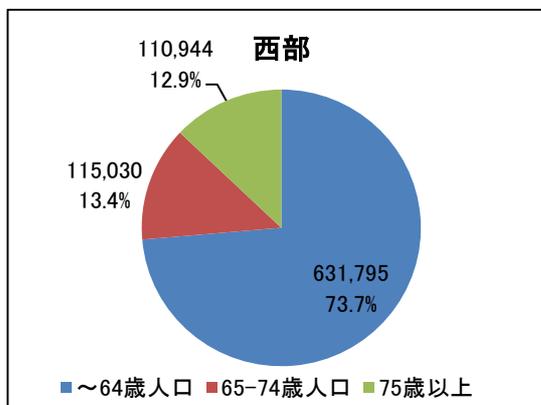
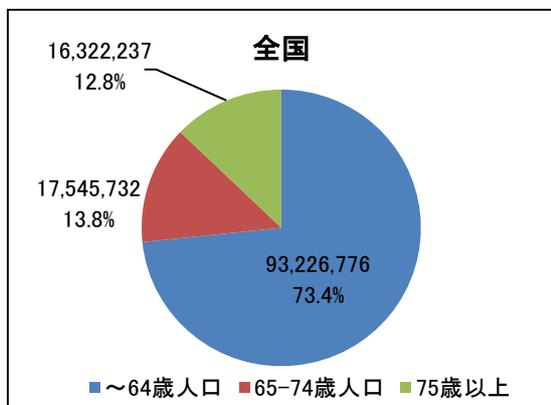
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
西部	857,769	225,974	110,944	26%	49	102,303	36%	28%

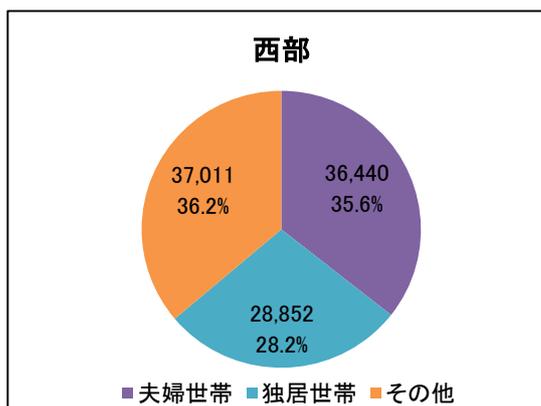
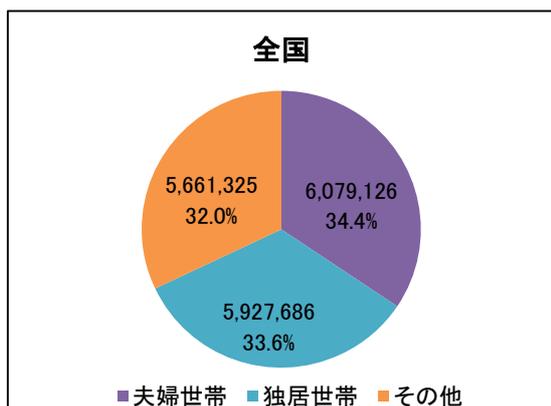
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
西部	29,450	13%	48	12,502	42%	33

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



西部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、西部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が108,765(75,408+33,357)人であるが、ピーク時の2045年には169,951人まで増加すると推計され、2015年比56%増加する。

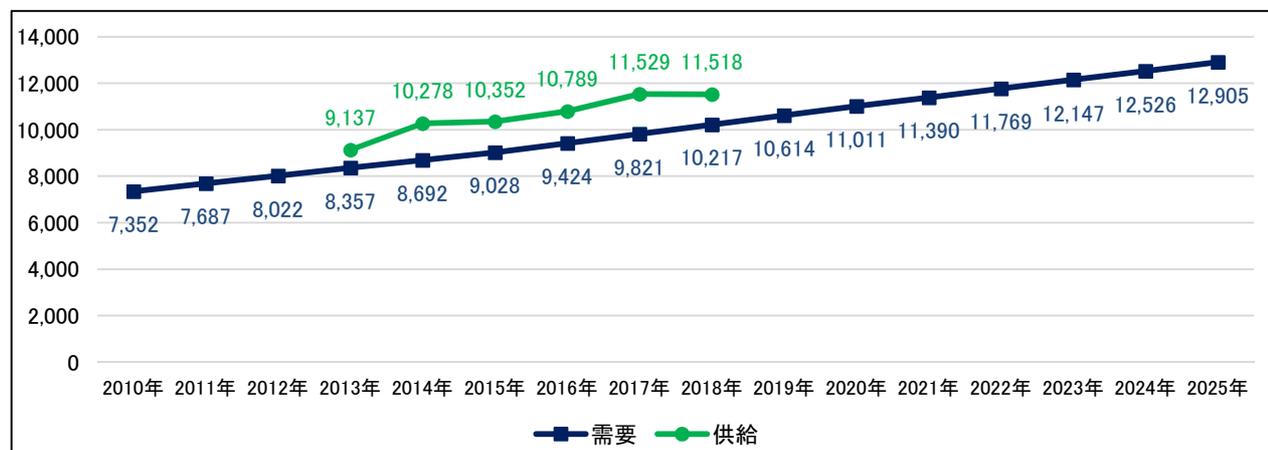
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、西部の施設需要のピークは2040年の17,303人であり、2015年の9,028人と比べ、92%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、西部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要8,692人、供給10,278人と「供給>需要(+18%)」である。2018年は需要10,217人、供給11,518人と「供給>需要(+13%)」である。西部の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の余裕のある状況から、2018年のやや余裕がある状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



西部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、12,187人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が9,075床(偏差値66)、高齢者住宅等が3,112床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設63、特別養護老人ホーム58、介護療養型医療施設62、有料老人ホーム49、軽費ホーム50、グループホーム48、サ高住(特定施設)52である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値57と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値65と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
西部	12,187	25.0%	110	62	9,075	26.7%	82	66	3,112	21.1%	28	49

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
西部	3,324	26.4%	30	63	4,833	26.0%	44	58	918	33.4%	8.3	62

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
西部	1,521	21.3%	13.7	49	152	16.9%	1.4	50	1,245	20.8%	11.2	48

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

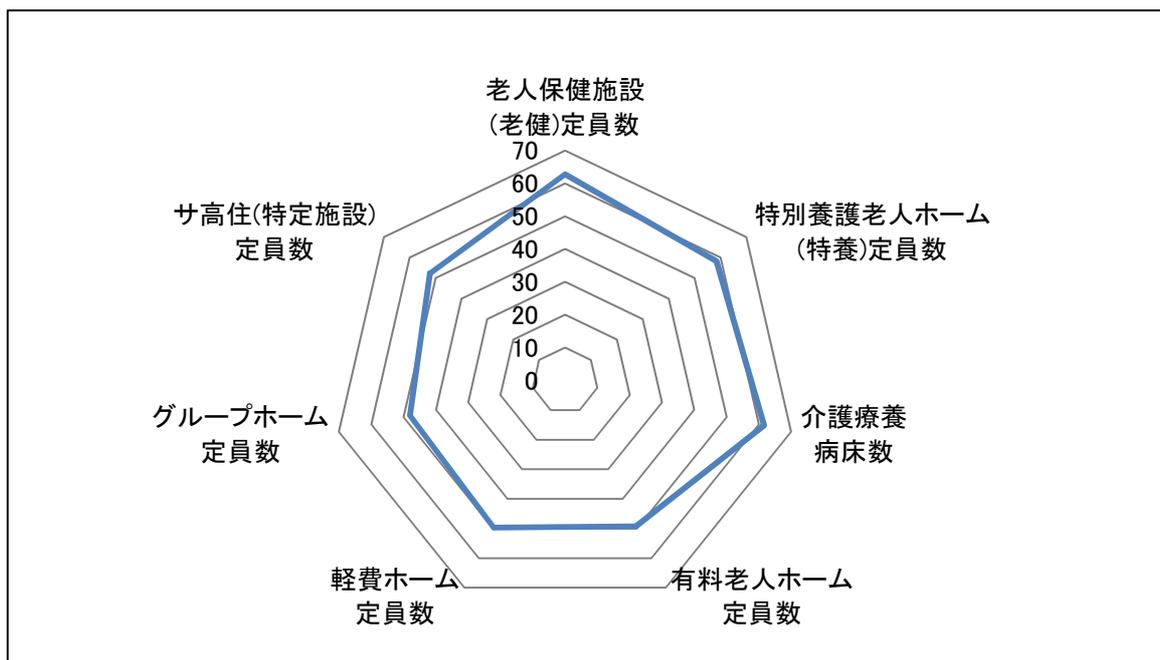
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
西部	194	25.5%	1.7	52	209,785		12.9	(6.8)
					1,167	27.7%	10.5	47

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

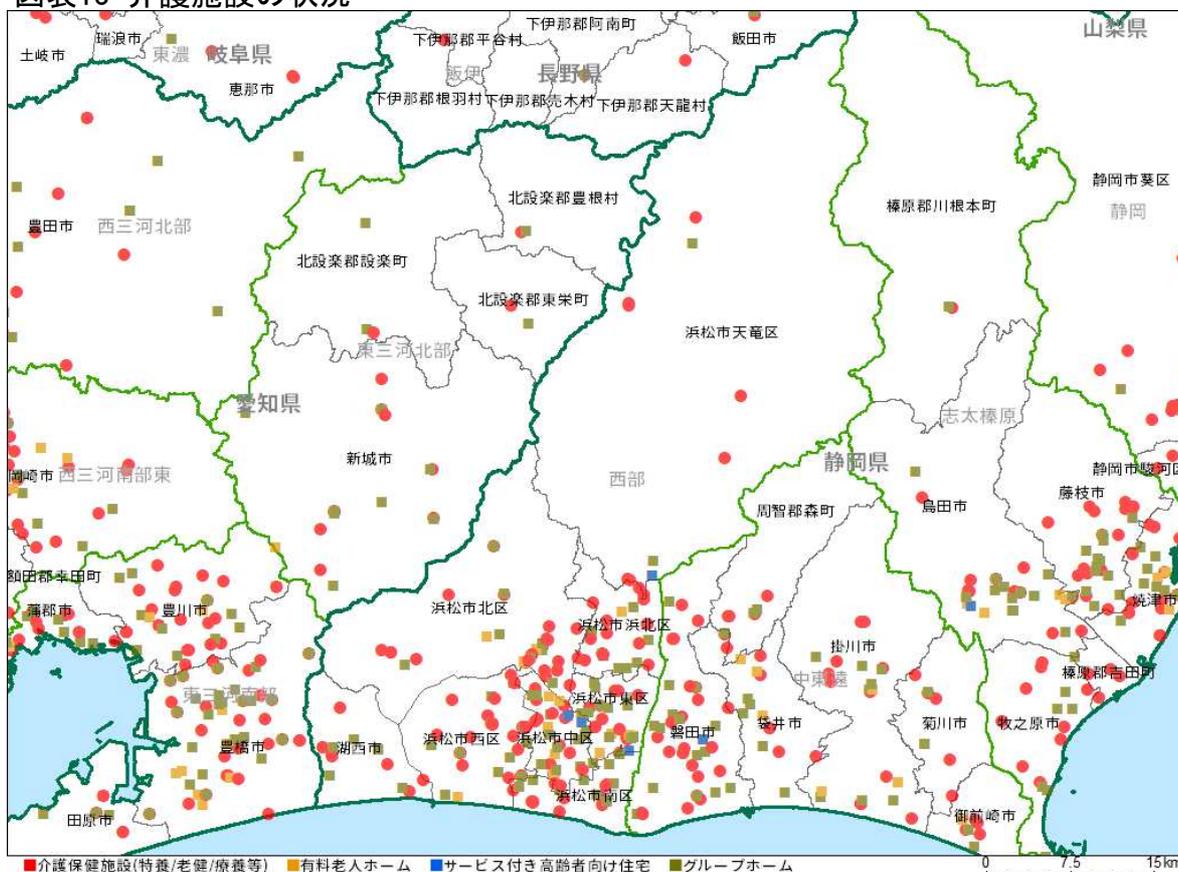
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
西部	9,562	24.1%	86	57	1,149	28.2%	10.4	65

西部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



西部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値40と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値47とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値45とやや少ない。

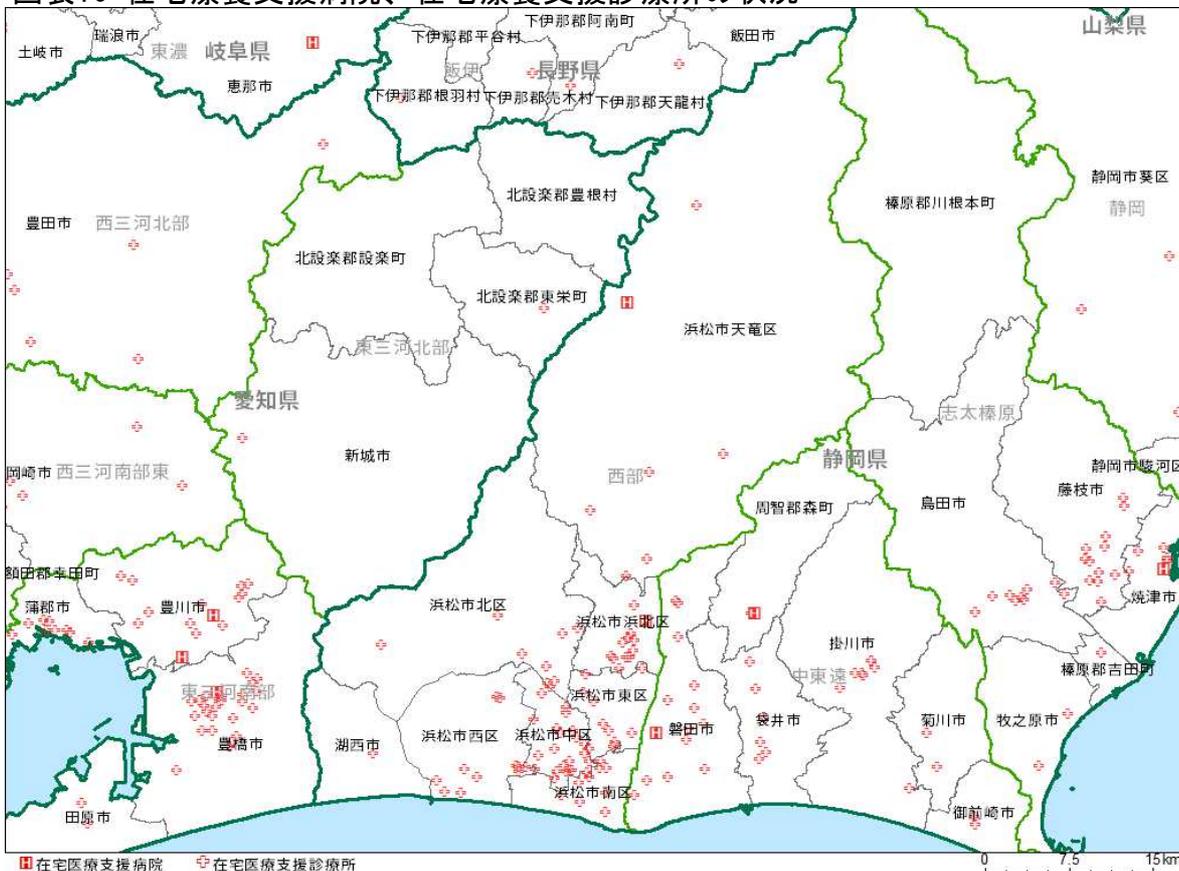
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
西部	2	11.8%	0.0	40	81	22.9%	0.7	47

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
西部	494	17.9%	57.6	49	258	20.6%	30.1	45

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



西部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値39と少なく、訪問看護が偏差値39と少なく、通所介護が偏差値49と全国平均レベルである。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値50と全国平均レベル、短期入所が偏差値52と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値44と少ない。訪問介護利用者数は偏差値35と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値36と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
西部	131	18.6%	1.2	39	47	19.7%	0.4	39	297	21.2%	2.7	49

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
西部	52	24.3%	0.5	50	14	20.6%	0.1	50	78	26.1%	0.7	52

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
西部	239	20.7%	2.2	44

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
西部	3,969	15.6%	35.8	35	659	16.3%	5.9	36	261	22.9%	2.4	42

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

